

高知県中山間地域再興ビジョン (素案)

高知県
令和5年(2023年)12月

この素案は現時点の案であり、
今後のご意見等を踏まえて内容
の修正を検討してまいります。

目次

I ビジョン策定の趣旨等

1 策定の趣旨	3
2 ビジョンの位置づけ	4
3 ビジョンの構成	4
4 計画期間	4
5 対象地域	4

II 中山間地域の現状と課題

1 これまでの中山間対策	6
2 現状と課題	9
(1) 人口減少	9
(2) 暮らし	11
(3) 地域の活力	11
(4) しごと	12
(5) デジタル技術の活用	12

III 新たな中山間対策～中山間地域再興ビジョンの推進～

1 基本的な考え方	14
2 10年後の将来ビジョン	15
(1) 10年後に目指す将来像	15
(2) 挑戦すべき重要な目標	16
(3) テーマごとの10年後の姿と数値目標	16
・柱1 若者を増やす	
第1策 若者の定着・増加と人づくり	
・柱2 暮らしを支える	
第2策 生活環境づくり	
第3策 安全・安心の確保	

・柱3 活力を生む	
第4策 集落の活性化	
第5策 地域の伝統的な祭りや民俗芸能の維持・継承・活用	
・柱4 しごとを生み出す	
第6策 基幹産業の振興と地域資源を活用した付加価値の高い産業の創出	
第7策 起業等によるしごとの創出	
・横串 デジタル技術の活用	
第8策 デジタル技術の活用	
3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）	18
○ アクションプランの取り組み内容	18
○ 主要なアクションプラン一覧	31

IV ビジョンの推進

1 連携・協働によるビジョンの推進	84
2 ビジョンの推進体制	84

【巻末参考】

○ 10年後の数値目標に係る指標	85
○ 高知県中山間地域再興ビジョンとSDGsの対応表	88

<別冊> アクションプラン一覧 [KPI付き]

I ビジョン策定の趣旨等

1 策定の趣旨

- 高知県は県土の約9割を中山間地域が占め、そこに県民の約4割が暮らしています。
- 本県の基幹産業である農林水産業などの多くは中山間地域で営まれ、海、山、川などの「豊かな自然」や「文化」の多くも中山間地域に存在しています。加えて、水源かん養や防災など国土保全の面でも、また、憩いや癒やしの場としても重要な役割を果たしており、中山間地域は本県の強みの源泉です。
- そのため、県では、平成24年度から中山間対策を抜本強化し、「中山間地域の振興なくして県勢浮揚なし」との考えの下、集落の維持再生や生活用水の確保、鳥獣被害対策のほか、産業・医療・福祉などの幅広い分野で、様々な施策を推進してきました。
- こうした取り組みの結果、住民主体の日々の助け合いや地域資源を活用した経済活動などを行う集落活動センターが県内66カ所に整備されたほか、鳥獣被害額の減少や、産業振興計画の地域アクションプランの取り組みにより1,971人（平成21～令和4年度の累計）の雇用を創出するなど、一定の成果が現れています。
- しかしながら、依然として人口減少や少子高齢化には歯止めがかからず、中山間地域を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。
- また、令和3年度に県が実施した「集落实態調査」の結果からは、地域や産業の担い手不足がより深刻化し、住民の方々が将来に不安を抱いている、といった現状を改めて確認しました。加えて、中山間地域においては、進学や就職を理由として、若者世代、特に女性の流出が進み、男女のバランスに偏りが生じることで、婚姻数や出生数も大幅に減少しており、人口減少がさらなる若者の流出や人口減少につながるという負の連鎖が加速しています。他方で、このような厳しい状況の中にあっても、本県の中山間地域には、地域を次の世代に引き継いでいくために頑張っている方々が多くいらっしゃいます。
- こうした住民の方々のお気持ちにお応えし、地域で頑張っている皆さんとともに未来を切り開いていくための道しるべとして、中山間地域が10年後に目指す将来像と、それを実現するための施策や数値目標などを盛り込んだ「高知県中山間地域再興ビジョン（以下「ビジョン」という。）」を策定するものです。

2 ビジョンの位置づけ

高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づけられる計画

3 ビジョンの構成

ビジョンは、「①将来ビジョン」と「②アクションプラン」の大きく2つから構成する

①将来ビジョン

中山間地域の「10年後（R15年度）に目指す将来像」と、それが実現した「テーマごとの10年後の姿」を、具体的な数値目標とともに明記するもの

②アクションプラン

「①将来ビジョン」の実現に向けた4年間の行動計画であり、具体的な行動とKPI（成果を客観的に評価する指標）を明記するもの

4 計画期間

アクションプランの期間である4年間（令和6～令和9年度）を計画期間とする

5 対象地域

地域振興5法（※）の対象地域、全34市町村が該当（27市町村（全域）、7市町村（一部））

※ ① 過疎地域持続的発展支援特別措置法 ② 特定農山村法
③ 山村振興法 ④ 半島振興法 ⑤ 離島振興法

面積 (km ²)			人口 (人)		
県全体	中山間地域	割合	県全体	中山間地域	割合
7,104	6,627	93.3%	691,527	264,046	38.0%

* 令和3年度高知県集落調査より作成

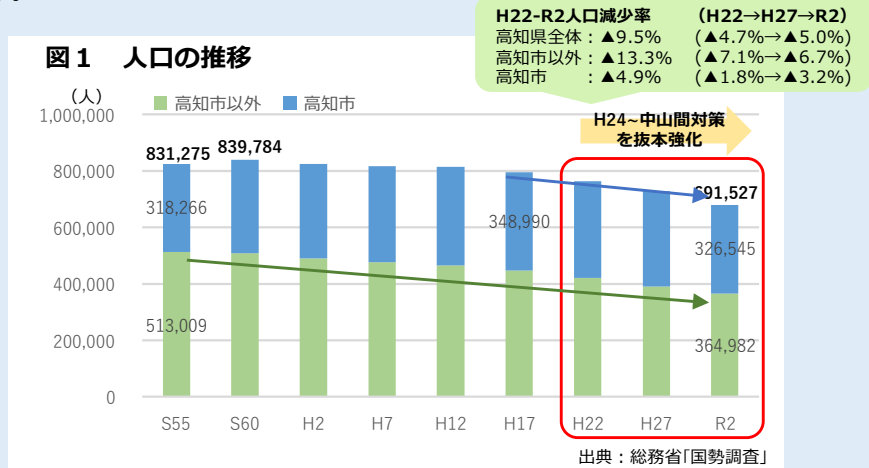


Ⅱ 中山間地域の現状と課題

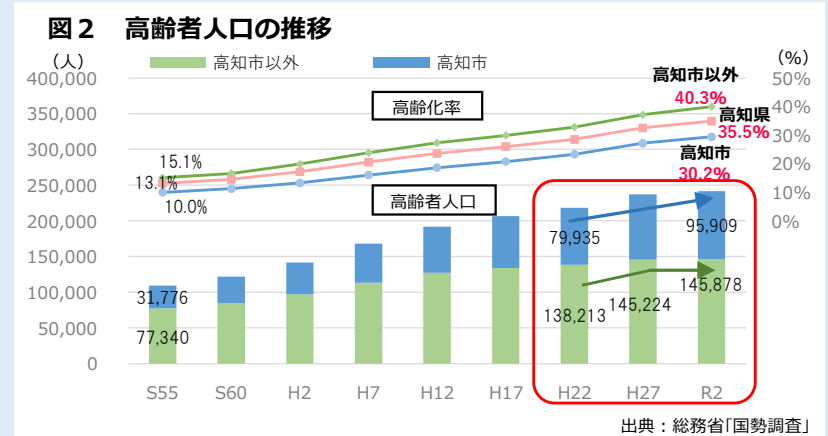
1 これまでの中山間対策

中山間地域では、県全体を上回るスピードで人口減少や高齢化が進み、多くの集落で、地域活動や産業の担い手不足、日常生活に必要な機能やサービスの低下が年々深刻化。

中山間地域の人口はS35以降減少が続いており、減少率は県全体を上回る。



高知市以外の高齢者数は近年横ばいとなっており、今後減少が見込まれるものの、人口減少により高齢化率は増加している。



このため、県では、平成24年度から中山間対策を抜本強化。さらに令和4年度からは、集落実態調査の結果を踏まえ、「地域住民が支え合い、暮らし続けることができる持続可能な中山間地域の実現」を目指して、3つの柱「柱1「暮らしを支える」「柱2「活力を生む」「柱3「しごと」を生み出す」で総合的な中山間対策を推進。

あわせて、「暮らし・活力・しごと」の面において、デジタル技術を積極的に活用し、中山間地域の課題解決や活性化を図る取り組みを推進。

「暮らし」「活力」「しごと」の3つの柱と8つの施策で中山間対策を推進!!

柱1 「暮らし」を支える

～暮らし続けられる環境づくり～

- I 生活環境づくり
- II 安全・安心の確保



柱2 「活力」を生む

～地域を支える活力の創出～

- III 集落活動センターの推進
- IV 小さな集落の活性化
- V 中山間の人づくり
- VI デジタル技術の活用



柱3 「しごと」を生み出す

～所得向上と雇用創出～

- VII 基幹産業の振興
- VIII 新たな生業、仕事づくり



1 これまでの中山間対策

主な取り組みと成果

主な取り組み

柱1「暮らし」を支える

中山間地域で暮らし続けることができる生活環境をつくるため、飲料水や生活用品の確保、地域交通の維持・確保、鳥獣被害対策などを推進。

また、中山間地域で健やかに安心して暮らしていくため、住民の身近な地域での支え合い、助け合いの仕組みづくりや、福祉サービスの充実による安全・安心の確保、地域医療体制の確保、地域防災力の強化などを推進。

柱2「活力」を生む

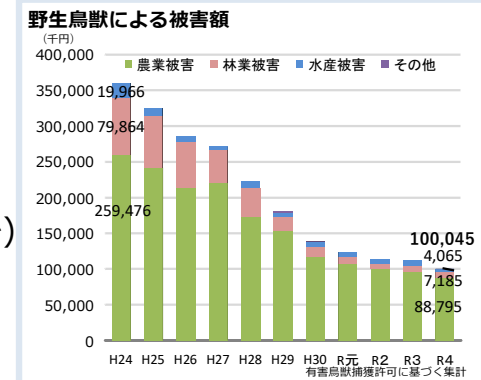
集落活動の活性化の取り組みでは、地域住民が主役となり、近隣の集落同士が連携しながら、地域が抱える課題の解決や集落の維持・再生に向けた仕組みづくりなどを目指す集落活動センターの取り組みを推進。

また、移住促進や地域の担い手となる地域おこし協力隊などの導入による県外からの人材確保や、農業や林業など各分野の様々な担い手の育成・確保に向けた取り組みを推進。

主な成果

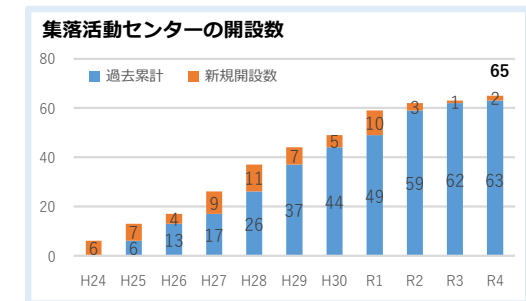
- 生活用水施設が県内390地区に整備され、飲用水を安定的に確保できる環境整備が進んだ。
- 鳥獣被害対策を推進し、R4の被害額はH24の3分の1以下にまで減少した。

- ・生活用水施設の整備 390地区（R4年度末時点）
- ・野生鳥獣被害額の減少
359,776千円（H24年度） → 100,045千円（R4年度）
- ・あったかふれあいセンターの整備力所数
346力所（R4年度末時点、拠点及びサテライトを含む）
- ・地域包括ケアシステムの推進協議体設置ブロック数
14ブロック（R4年度末時点） など



- 地域の課題に対応する「集落活動センター」が県内66力所に整備され、住民主体で日々の助け合いや地域資源を活用した経済活動などを行う仕組みができた。
- 移住促進や地域おこし協力隊確保の取り組みなどにより、R4年に人口が社会増となった市町村は13市町村となるなど、社会減の縮小への効果が現れている。

- ・集落活動センターの開設数（R4年度末時点）
65力所
- ・県外からの移住者数（R4） 1,185組1,730人
- ・地域おこし協力隊の人数（R4年度末） 230人 など



1 これまでの中山間対策

主な取り組みと成果

主な取り組み

柱3「しごと」を生み出す

産業振興計画の取り組みを通じて、農業や林業などの中山間地域の基幹産業の振興を図るとともに、観光による交流人口の拡大や、地域の商業の活性化などに取り組む。

また、中山間地域の特性を生かしたビジネスの創出や、特定地域づくり事業協同組合などによる多様な形態の仕事づくりを推進。

「くらし・活力・しごと」におけるデジタル技術の活用

情報通信環境の整備や高度化を進めるとともに、中山間地域の課題解決や活性化に向け、デジタル技術を活用した飲料水や生活用品、移動手段の効率的な確保のための仕組みづくりや、オンライン診療、遠隔授業などを推進。

また、一次産業分野では、IOPプロジェクトなど、生産性の向上や省力化を図る取り組みをデジタル技術を活用して強力に推進。

主な成果

○近年はコロナ禍や物価高騰の影響が各分野に及ぶものの、産業振興計画の取り組みを通じて、地産外商は大きく前進。就業者一人あたりの産出額や各産業分野の生産額が増加するとともに、地域アクションプランの取り組みにより1,971人（平成21～令和4年度の累計）の雇用を創出。

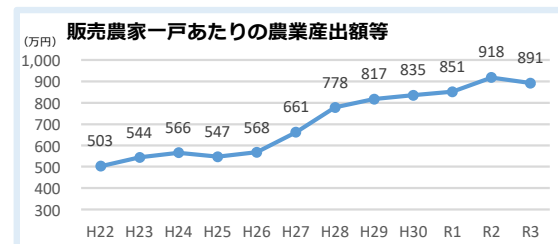
○産業の担い手確保と地域の人口増につながる特定地域づくり事業協同組合が県内2カ所で設立され、中山間地域の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を創出。

・地域アクションプランの取り組みによる雇用の創出数（H21～R4年度の累計）

1,971人

・特定地域づくり事業協同組合の設立数（R4）

2カ所 など



○高速情報通信基盤が広く整備され、デジタル技術の活用により、中山間の地理的な条件不利性や人口減少・高齢化がもたらす様々な地域課題の解決に資する取り組みが大きく進展。

○一次産業分野ではスマート農業やスマート林業など生産性向上や省力化を図る取り組みが大きく進んだほか、ヘルスケアモビリティの導入によるオンライン診療の取り組みや中山間の小規模高等学校等における遠隔授業もスタート。デジタル技術を活用して移動・輸送手段の確立や作業の負担軽減などの実証に取り組む市町村も増加。

・光ファイバ整備率（世帯ベース、県全体、R4） 99.53%

・ヘルスケアモビリティ導入カ所数 2カ所

・中山間の小規模高等学校等における遠隔授業・補習の実施校数 授業14校、補習18校 など

遠隔授業の実施高校【R4】

室戸、中芸、城山、嶺北吾北分校、高岡、佐川窪川、橋原、四万十、大方西土佐分校、宿毛、清水

2 現状と課題

1 人口減少

- これまでの対策により多くの成果が得られた一方で、人口減少や少子高齢化には歯止めがかかっていない。
- また、将来生まれてくる子どもの親となる若者世代（特に女性）の流出が顕著。
- 若者の流出に伴い婚姻件数は減少。少子化がより進行し、人口はさらに減少。人口減少が、中山間地域の集落の活力低下や産業の衰退、暮らしの不便を招き、さらなる若者の流出や人口減少につながっていくという負の連鎖が加速しつつある。

令和3年度 高知県集落实態調査の結果

問 集落代表者から見た集落の課題：集落で困っていること（課題や悩み）

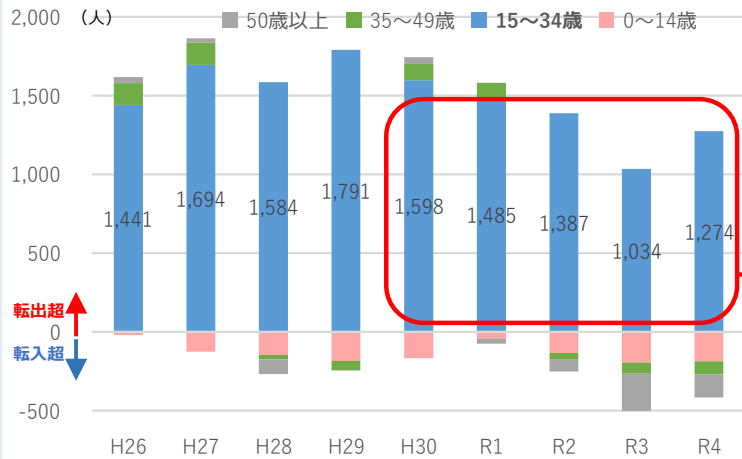
「人口減少」：68.8% 「地域に若者がいない」：55.2% 「集落活動の担い手不足」：45.5% 「集落長のなり手（リーダー）がいない」：35.4%

問 集落代表者から見た集落の課題：およそ10年後の集落の姿について

「集落全体で衰退していると思う」：67.2% 「このまま変わらない」：17.8% 「集落内の一部の地域（小集落）が消滅していると思う」：8.1%
「集落全体が消滅していると思う」：4.8%

若者世代、特に女性の人口流出

図1 転出超過数の推移（高知市以外、年齢階級別）



高知市以外の転出超過数のほとんどが15歳から34歳の若者
※年平均1,476人（H26~R4）

進学や就職が主な要因

15~34歳の転出超過数の男女構成

	H30~R4計
総数 (a)	6,778
男	3,130
女 (b)	3,648
b/a	53.8%

高知市以外では女性の人口が男性に比べて大幅に少ない

表1 若者世代（15歳~34歳）の人口減少（H22~R2）

	高知市			高知市以外		
	R2人口 (15-34歳)	増減 (H22比)	減少率	R2人口 (15-34歳)	増減 (H22比)	減少率
男性	27,829	▲ 6,941	▲ 20.0	27,355	▲ 9,407	▲ 25.6
女性	28,972	▲ 8,666	▲ 23.0	23,654	▲ 9,219	▲ 28.0
男女計	56,801	▲ 15,607	▲ 21.6	51,009	▲ 18,626	▲ 26.7

出典：総務省「国勢調査」

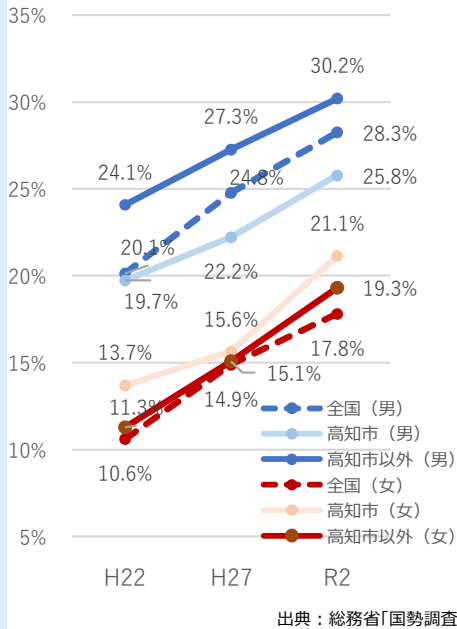
2 現状と課題

1 人口減少（続き）

未婚化の進展

高知市以外の50歳時未婚割合は男女ともに全国平均を上回る

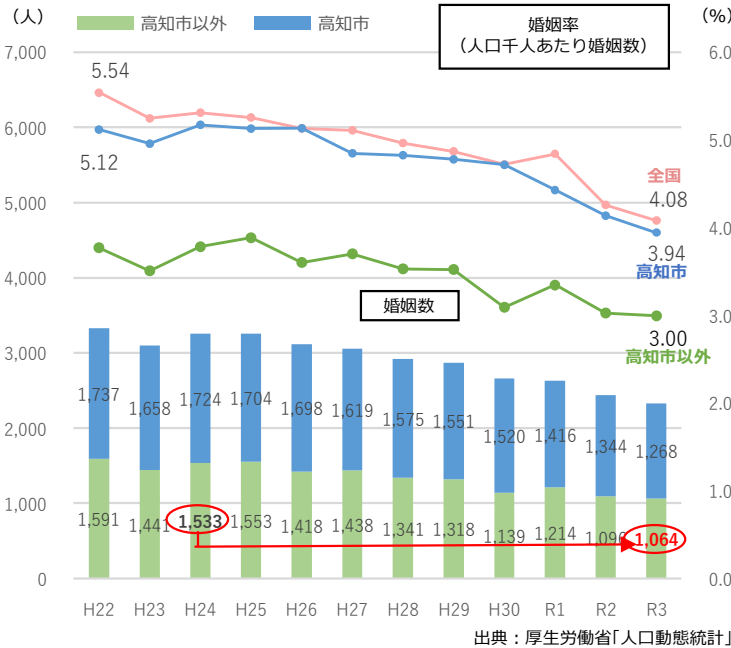
図2 50歳時未婚割合の推移



婚姻数の減少

高知市以外の婚姻数はこの10年間で3分の2程度に縮小

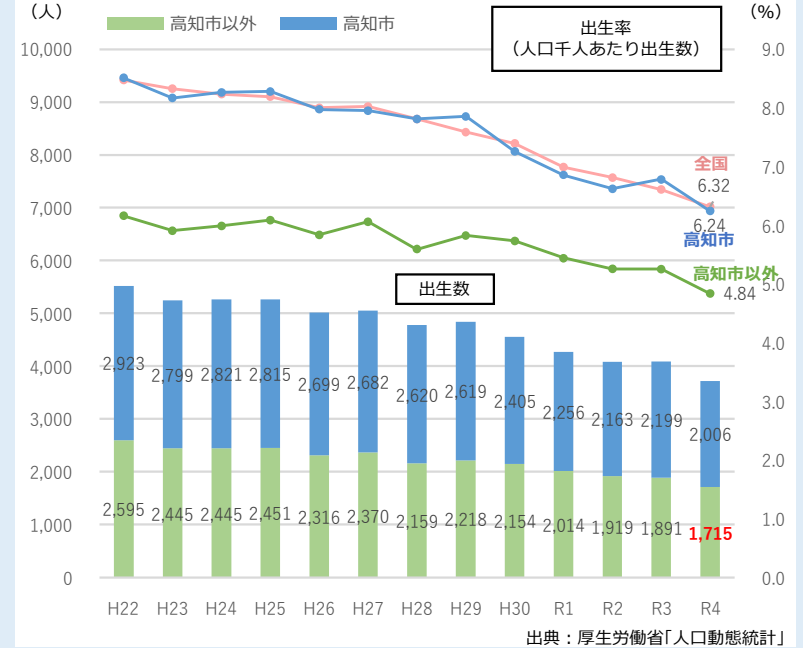
図3 婚姻数の推移



出生数の減少

女性の人口の減少、未婚化の進展、婚姻数の減少により、出生数は大幅に減少

※出生数30人以下市町村(R3)：20市町村

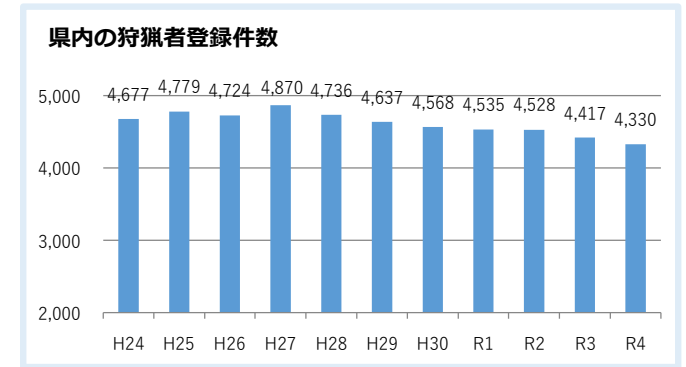


- この負の連鎖を断ち切るためには、Uターンを含む移住促進など、中山間地域に人を呼び込む施策に加え、中山間地域で就職する若者の増加を図ることなどによって定住を促進し、中山間地域の人口流出を抑える施策の強化が必要。
- あわせて、より多くの女性に地域に残り、あるいは戻ってきてもらえるよう、これまで男性中心とされてきた建設業や一次産業などの職場への女性の進出を後押しし、若い女性が生き生きと生活できる環境を整備するとともに、地域に根強く残る固定的な性別役割分担意識の解消に努めることが重要。
- 加えて、地域の若者の結婚や出産の希望を叶える施策や安心して子育てできる環境づくりを強化することにより、持続可能な人口構造への転換を実現させ、中山間地域に再び活力を取り戻すことが必要。

2 現状と課題

2 暮らし

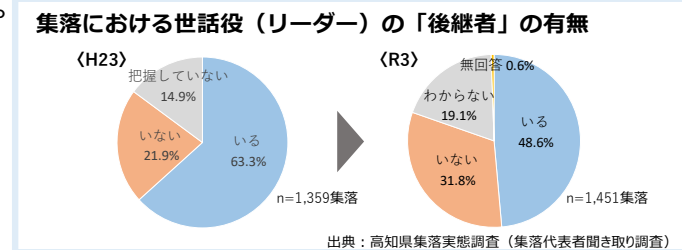
- 中山間地域における買い物環境や移動手段の確保については、高齢化の進展によりそのニーズが高まる一方で、人口減少の進展に伴ってサービスの維持確保が困難になっていくことが懸念される。
- 鳥獣被害対策については、被害額は年々減少しているものの、依然として1億円を超える被害が発生。また、高齢化の進展等により、捕獲を行う狩猟者が年々減少。
- 医療、福祉分野においては、高知版地域包括ケアシステムの推進により、在宅での暮らしを希望する方が住み慣れた地域で暮らし続けるようするための介護予防、在宅療養、認知症のそれぞれの取り組みが県内各地で実施されつつある。一方で、訪問診療・看護・介護のサービス量には地域偏在があり、施策間の連携が不十分な面も認められる。



- 引き続き、デジタル技術の活用等により、中山間地域の暮らしを支える生活環境づくりや、多様なニーズに対応できる医療・福祉サービスの確保に取り組むことが必要。

3 地域の活力

- 集落活動センターが県内66カ所（R5.9月時点）に広がり、住民主体で地域の課題解決に取り組む仕組みづくりが進んだ一方、コロナ禍における地域活動の停滞等により、近年は新たな集落活動センターの立ち上げが頭打ち。
- 人口減少や少子高齢化の進展により、産業や地域の担い手不足は一層深刻化。リーダーや後継者の不在により、集落活動の維持や、地域の伝統的な祭りや民俗芸能の継承が困難となる集落も現れる。

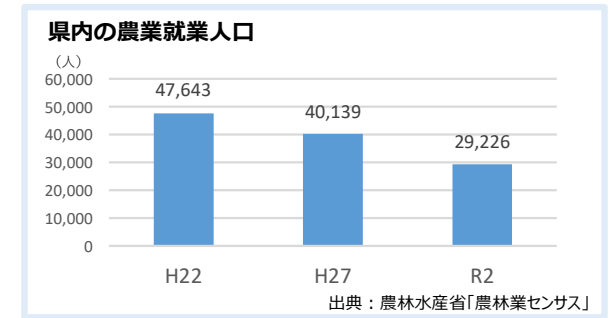


- 集落活動の活性化に向けて、センターの新規開設や取り組み継続への支援を強化するとともに、関係人口の創出や世代間交流の促進に取り組むことが必要。
- 地域の誇りであり、活力の象徴である伝統的な祭りや民俗芸能を次世代に引き継ぐため、担い手の育成・確保や文化の保存・継承の取り組み等への支援を強化することが必要。

2 現状と課題

4 しごと

- 産業振興計画の取り組みを通じて、各産業分野における高付加価値化や省力化・効率化を推進し、就業者一人あたりの産出額等が増加。
- 一方で、人口減少に伴う産業の担い手不足やコロナ禍の影響等により、産業振興計画の取り組みによる雇用創出は、第4期計画（R2～5、4年間）の目標（4千人）の達成は厳しい状況。
- 中山間地域には若者や女性が魅力を感じる仕事が少なく、若者流出の一因になっている。



- 一次産業や建設業などにおけるデジタル技術の導入等により生産性の向上や省力化を図り、女性の進出を後押しする環境を整備するとともに、若年層の収入拡大につなげることが必要。
- 起業や事業承継を一層促進すること等により、若者が魅力を感じ、地元で就業しやすい環境を整備することが必要。

5 デジタル技術の活用

- 山間部や離島などの条件不利地域においては、採算性や立地条件の制約などから、光ファイバなどのブロードバンドが整備されていない地域が存在。
- デジタル技術を活用した飲料水や生活用品、移動手段の効率的な確保のための仕組みづくり、オンライン診療などの先行的な取り組みは、一部地域での実施にとどまっている。



- 引き続き、ブロードバンド未整備地域の解消に取り組むとともに、無線ブロードバンドなどの方法による整備も検討していく。
- あわせて、デジタル技術を活用した各分野の取り組みの横展開を加速することなどにより、地理的な条件不利性がもたらす様々な課題を克服していくことが必要。

Ⅲ 新たな中山間対策 ～中山間地域再興ビジョンの推進～

1 基本的な考え方

○県土の9割を占め、県民の4割が暮らす中山間地域の再興なくして県勢浮揚はなし得ない。

○この考えのもと、「中山間地域再興ビジョン」において、中山間地域を再興し、人口を維持、早期反転、安定化させることで、県全体の人口構造を下支えし、もって県土の持続的な発展を目指す。

○そのためには、県と市町村が連携し、中山間地域の若者と子どもの人口のこれ以上の減少を食い止め、増加に転じさせることで、人口の若返りを図り、持続可能な人口構造へと転換することが何よりも重要であることから、ビジョンの目指す姿の中心に「若者の人口増加」を掲げ、少子化対策と一体となった新たな中山間対策を推進する。

※進学や就職、結婚、出産はそれぞれの自由な意思決定に基づくことであり、多様な価値観や考え方が尊重されるべきであることを前提として、若者のこれらの希望が叶えられる高知県を目指す。

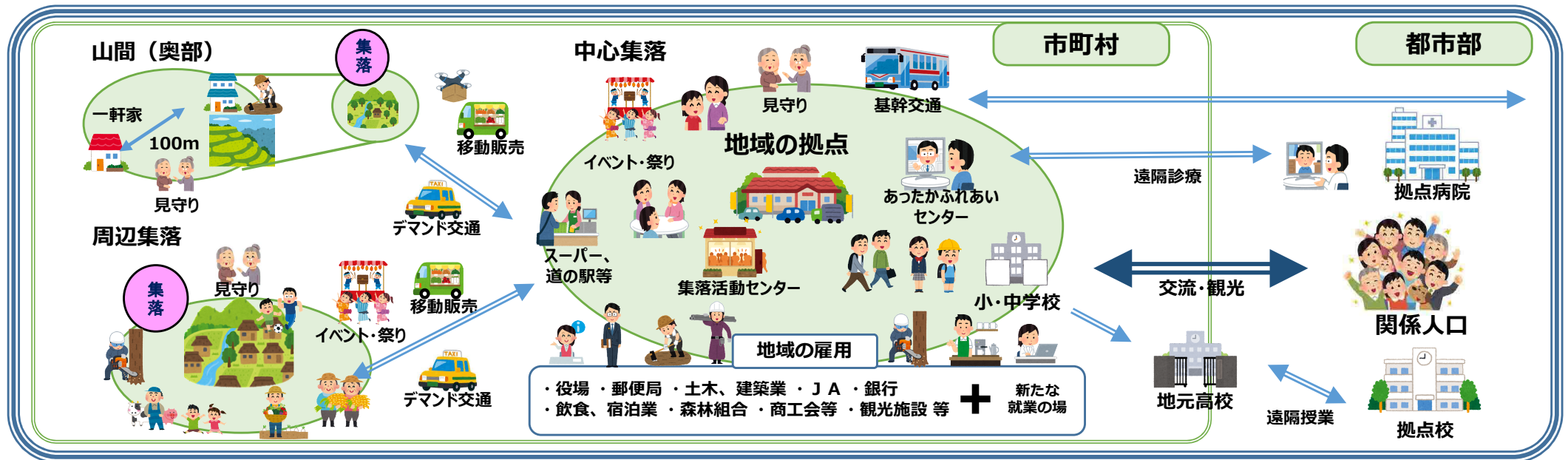
2 10年後の将来ビジョン

(1) 10年後に目指す将来像

「Ⅱ 2 現状と課題」や「Ⅲ 1 基本的な考え方」などを踏まえ、目指す将来像を次のとおりとします。

地域に若者が増えた持続可能な人口構造のもと、デジタル技術の活用などにより、地域で安心して生活ができる環境が維持され、地域に多様な仕事があり、誰もが将来に希望を持って暮らし続けることができる、活力ある中山間地域

10年後のイメージ



2 10年後の将来ビジョン

(2) 挑戦すべき重要な目標

「(1) 10年後に目指す将来像」を実現するための目指すべき重要な目標として、次の目標を設定します。

令和15年までに、**中山間地域のすべての市町村において**

- ① **若者のうち、減少、流出の著しい34歳以下の人口について、令和4年よりも増加を目指す**
- ② **出生数について、令和4年よりも増加を目指す**

(3) テーマごとの10年後の姿と数値目標

10年後に目指す将来像を実現するため、「若者を増やす」「暮らしを支える」「活力を生む」「しごとを生み出す」の4つの施策の柱と、これらに共通する「デジタル技術の活用」の横串的な施策を加えた5つのテーマごとに、10年後に達成すべき姿と数値目標を掲げて取り組みを推進。

柱1 若者を増やす

第1策 若者の定着・増加と人づくり

県外からの移住や地元での定住により若者、特に女性が増加し、産業や地域活動等の担い手として活躍している。多くの子ども達が、地元で学びながら地域と関わり、郷土への誇りと愛着が育まれている。



〈数値目標（10年後）〉

- 県外からの年間移住者数（※）：5,000人以上（R4：1,185組、1,730人）
- 地元高校への進学率：50%（R5年度入学31.3%）
- 県内就職率（※）
 - ：高校生75%、専門学校生80%、県内大学生42%、
県外大学生28%
 - R4.3卒業実績：高校生71.7%、専門学校生71.5%、
県内大学生34.1%、県外大学生19.6%
- すべての市町村で、20～34歳の年齢層における女性の割合がR2全国平均（49%）を上回る
- 婚姻件数の増加（R3：1,072組）

（※）付きの数値目標については、達成度の評価にあたって県全体の数値を使用する。

2 10年後の将来ビジョン

(3) テーマごとの10年後の姿と数値目標

柱2 暮らしを支える

第2策 生活環境づくり

生活用水や生活用品、移動手段等、暮らし続けるために必要となる生活環境が維持されている。

第3策 安全・安心の確保

地域での見守り機能が維持されるとともに、地理的条件が不利な地域においても、医療・福祉サービスへのアクセスが確保されている。また、地域の防災力が高まっている。

〈数値目標（10年後）〉

- 居住地における買い物手段の確保 100%
- 居住地における移動手段の確保 100%
- 居住地における医療の提供 100%
- 居住地における在宅介護サービスの提供 100%

柱3 活力を生む

第4策 集落の活性化

集落活動センターや「小さな集落」等、住民主体の組織が中心となり、多様な人材が交流しながら集落の活性化に向けた取り組みが行われている。

第5策 地域の伝統的な祭りや民俗芸能の維持・継承・活用

地域の伝統的な祭りや民俗芸能が継続して催され、地域が賑わい、次世代へ引き継がれている。

〈数値目標（10年後）〉

- 集落活動センター開設数：
95カ所（R5.6月末時点 66カ所）
- 活動を継続している無形民俗文化財（国・
県・市町村指定）の数：120件（R4年度：95件）
- 世界無形文化遺産の登録数：
11件（風流踊、神楽）（R4末：0件）

柱4 しごとを生み出す

第6策 基幹産業の振興と地域の資源を活用した付加価値の高い産業の創出

農林水産業等の生産性向上が図られ、若者が新たな担い手として活躍している。また、地域の食・自然・文化を生かした付加価値の高い産業が展開され、若者の雇用が生まれている。

第7策 起業等による仕事の創出

移住者や地域の若者等の起業や継業により、地域の魅力や活力が高まっている。また、IT・コンテンツ関連企業等の立地や、都市部から移住しリモートワークをする若者が増えている。

〈数値目標（10年後）〉

- 就業人口（15～64歳）の増加
（R2：129,591人）
- 女性就業者数（20～34歳）の増加
（R2：12,348人）
- 起業件数の増加（R2：262件※）
※ 起業を含む開設事業所数

横串

第8策 デジタル技術の活用

中山間地域のニーズに合った通信環境が整備され、日常生活の不便さや担い手不足等、中山間地域の様々な課題を解決するためにデジタル技術の活用が進んでいる。

〈数値目標（10年後）〉

- 居住地等におけるブロードバンド整備率：
100%（R4末：99.13%）

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱1 若者を増やす

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第1策 若者の定着・増加と人づくり

- 中山間地域に若者、特に女性を呼び込むため、関係人口へのアプローチを強化するとともに、新たな本県関心層やUターン候補者の掘り起こし、マッチング機能の強化、住まいの確保の支援、地域おこし協力隊の確保等に取り組むことにより、移住を促進する。
- 中山間地域で就職し、定住する若者の増加を図るため、県内外の大学生等に対して、県内就職に関する情報を発信し、県内企業を知る機会を提供するとともに、県内企業の採用力向上の支援を行い、大学生等の県内企業への理解を深め、県内就職の促進を図る。
- 子どもたちが地元で学びながら地域と関わり、郷土への誇りと愛着を育むことで将来の定住につながるよう、中山間地域の特色ある学校づくりの取り組み等を推進する。また、中山間地域の小規模高等学校等においても生徒が希望する進路を実現できるよう、遠隔授業の実施等により学習環境の充実を図る。
- デジタル技術の活用等により、これまで男性中心とされてきた一次産業や建設業等の職場への女性の進出を後押しする。
- 出会いの機会の拡充や、理想の出生数を叶え、社会全体で子育てを応援する環境づくり等、出会い・出産・子育てへの支援の充実を図る。
- 「共働き・子育て」を推進し、すべての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる男女共同参画「高知モデル（仮）」の実現を目指す。

- 具体的な取組 -

下線項目：主要AP

（1）移住・定住の促進

- ・ 若者や女性をターゲットとしたUターン・Iターンの促進
- ・ 地域おこし協力隊の確保・育成
- ・ 空き家と移住希望者のミスマッチ解消による住まいの確保
- ・ 移住・定住の促進につながる空き家の再生活用への支援
- ・ 空き家の掘り起こし
- ・ 特定地域づくり事業協同組合の設立の促進
- ・ 関係人口へのアプローチ強化

（2）新規学卒者等の県内就職の促進

- ・ 県内就職に関する情報発信と県内企業の採用力向上の支援
- ・ 地域への理解と愛着を育むキャリア教育等の推進

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱1 若者を増やす

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第1策 若者の定着・増加と人づくり

- 具体的な取組 -

(3) 女性活躍の環境づくりの推進

- ・ 働きやすい職場づくりの推進
- ・ 建設業における女性活躍の支援
- ・ 若者・女性の就農意欲の喚起と担い手の育成（農業分野）
- ・ 女性や若者をターゲットとした担い手の育成・確保（林業分野）
- ・ 就業相談から就業後のフォローアップまで一環した担い手の育成・確保（水産業分野）
- ・ 女性デジタル人材の育成支援

(4) 出会い・結婚・出産子育てへの支援

- ・ 多様な交流機会の拡充と結婚支援
- ・ 理想の出生数を叶える施策の強化
- ・ 住民参加型の子育て支援

(5) 男女共同参画「高知モデル」（P）の推進

- ・ 職場における固定的な性別役割分担意識の解消
- ・ 地域社会における固定的な性別役割分担意識の解消

(6) 中山間地域の教育の振興

- ・ 中山間地域における高等学校の魅力化促進
- ・ 遠隔教育の推進
- ・ 中山間地域における保育士等の人材確保

(7) 文化芸術とスポーツの振興

- ・ 芸術祭の開催等による県民が文化芸術に親しむ機会の充実
- ・ 「国民文化祭」の開催
- ・ アーティストの派遣等による文化人材の育成
- ・ 地域日本語教室や多文化理解講座の開催等を通じた地域の国際化の推進
- ・ 歴史資料の調査等を担う人材の育成
- ・ 地域に根ざした住民主体のスポーツ活動の推進
- ・ 地域における子どもや障害者のスポーツ環境づくり
- ・ 子どもがスポーツに親しめる多様な体験プログラムの提供

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱2 暮らしを支える

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第2策 生活環境づくり

- 中山間地域における生活用水や買い物環境の維持・確保に向けて、給水施設等の整備や、移動販売車両の購入等を支援する。
- デマンド型交通の導入支援等、地域の実情に応じた移動手段の確保に向けた取り組みを推進する。
- 守りと攻めの両面から、総合的な鳥獣被害対策を推進する。
- 中山間地域の条件不利性がもたらす「暮らし」の課題を解決するため、デジタル技術の積極的な活用を図る。

- 具体的な取組 -

（1）生活用水や生活用品を確保するための環境整備

- ・ 生活用水の確保に向けた環境整備
- ・ 生活用品を確保するための環境づくり

（2）地域交通の維持・確保

- ・ 市町村内のきめ細かな移動手段の充実・確保に向けた支援
- ・ 県境や市町村をまたいで運行される移動手段の確保に向けた支援
- ・ 県内外でのPRを通じた運転士の確保
- ・ デジタル技術を活用した公共交通の利便性向上及び効率化

（3）鳥獣被害対策等の推進

- ・ 有害鳥獣の捕獲推進
- ・ 狩猟者の確保・育成
- ・ 鳥獣被害対策の推進
- ・ 地域住民等による里山の環境保全の促進

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱2 暮らしを支える

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第3策 安全・安心の確保

- 中山間地域であっても在宅での生活を希望される方が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、デジタル技術の活用等により、医療・介護サービスの充実を図る。
- 「高知型地域共生社会」の実現に向けて、あったかふれあいセンターを拠点として活用しながら、分野を超えた多機関協働型の包括的な支援体制の整備（たて糸）と、つながりを実感できる地域づくり（よこ糸）を推進する。
- 中山間地域の医療、福祉、介護サービスを支える専門人材の確保対策を推進する。
- 中山間地域における防災・減災対策を推進する。

- 具体的な取組 -

（1）地域医療体制の確保

- ◆在宅医療体制の充実
 - ・へき地医療の体制確保
 - ・オンライン診療による医療提供体制の確保
 - ・オンライン服薬指導体制の構築
 - ・ICTを活用した医療・介護情報ネットワークの整備
 - ・円滑な在宅移行のための入退院支援体制の構築
 - ・地域包括ケアシステムの深化・推進
 - ・人生会議（ACP）の普及啓発
 - ・在宅歯科連携室を核とした在宅歯科医療の促進
 - ・歯科診療受診機会の確保
- ◆救急医療の確保・充実
 - ・ドクターヘリによる救急搬送体制の確保
- ◆医療人材の確保
 - ・へき地医療の体制確保【再掲】
 - ・県内勤務の意思がある医学部学生に対する支援
 - ・中山間地域の看護職員確保の支援
 - ・訪問看護師の確保
 - ・中山間地域の歯科衛生士確保の支援

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱2 暮らしを支える

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第3策 安全・安心の確保

- 具体的な取組 -

(1) 地域医療体制の確保 (続き)

- ◆健康づくりの推進
 - ・健康づくりの取組によるフレイル予防の推進
 - ・特定健康診査受診率向上に対する支援

(2) 高知型地域共生社会の推進

- ・「高知型地域共生社会」の実現に向けた包括的な支援体制の整備とつながりを実感できる地域づくりの推進
- ・あったかふれあいセンターの機能強化
- ・住民参加型の子育て支援【再掲】

(3) 福祉介護サービスの充実支援

- ・高知版地域包括ケアシステムの深化・推進
- ・福祉・介護人材の確保対策と介護現場の生産性の向上
- ・身近な地域における障害福祉サービスの確保

(4) 地域防災力の強化

- ・自主防災活動の活性化
- ・災害時における避難行動要配慮者の個別避難計画作成支援
- ・避難所との連絡手段の確保
- ・緊急用ヘリコプター離着陸場の整備
- ・住宅の耐震化等の促進
- ・土砂災害が発生しても「犠牲者ゼロ」となる県土づくり
- ・道路等の公共施設の適切な維持管理
- ・中山間地域の実情に応じた道路の整備

(5) 安全・安心に暮らせる社会づくり

- ・消費者問題に関する身近な地域での啓発の充実
- ・消費者教育の充実

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱3 活力を生む

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第4策 集落の活性化

○集落の維持、活性化に向けて、集落活動センターの立ち上げや活動継続の支援、小さな集落の活性化事業の横展開、多様な世代が交流する「場」づくり等の取り組みを推進する。

- 具体的な取組 -

（1）集落活動センターの推進

- ・ 集落活動センターへの支援の拡充等による設立の推進
- ・ 小さな集落活性化の横展開による地域活性化の仕組みづくり

（2）農村の保全

- ・ 農村型地域運営組織（農村RMO）の形成推進による集落の活性化
- ・ 新規就農者等の確保・育成に向けた迅速な農地整備の推進

（3）多様な世代が交流する「場」の創出

- ・ 大学における地域の活性化・人材育成の仕組みづくり
- ・ 学生や企業等との連携による民俗芸能等の担い手確保
- ・ 集落活動の担い手となる地域人材の育成
- ・ 関係人口へのアプローチ強化【再掲】
- ・ 森林保全活動の普及啓発への支援を通じた地域交流活動の促進

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱3 活力を生む

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第5策 地域の伝統的な祭りや民俗芸能の維持・継承・活用

- 中山間地域の伝統的な祭りや民俗芸能等の無形文化財を次の世代に引き継いでいくため、住民による活動の継続や、適切な保存・活用等の取り組みを支援する。
- 県内に伝わる風流踊や神楽の世界無形文化遺産登録に向けた取り組みを推進する。

- 具体的な取組 -

(1) 地域の伝統的な祭りや民俗芸能の維持・継承・活用

- ・ 伝統的な祭りや民俗芸能の保存活動・用具整備等への支援
- ・ 学生や企業等との連携による民俗芸能等の担い手確保【再掲】
- ・ 大学における地域の活性化・人材育成の仕組みづくり【再掲】
- ・ 県民の理解促進を図る伝統芸能イベントの開催
- ・ 「国民文化祭」の開催【再掲】
- ・ 民俗芸能等の収益力向上と観光ルートづくりへの支援
- ・ 伝統的な祭り・民俗芸能のデジタルアーカイブ化

(2) 世界無形文化遺産への登録を目指す取り組みの推進

- ・ 国重要無形民俗文化財・ユネスコ世界無形文化遺産への登録を目指した取り組みの推進

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱4 しごとを生み出す

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第6策 基幹産業の振興と地域の資源を活用した付加価値の高い産業の創出

- 中山間地域において、若者が魅力を感じ、暮らしを立てられるしごとを増やしていくため、第5期産業振興計画に基づく各産業分野の取り組みを推進する。
- 特に、中山間地域の基幹産業である一次産業の生産性向上や新規就業者の確保、地域資源を生かした付加価値の高い産業づくり等に取り組むことにより、地域の雇用創出を図る。
- デジタル技術の活用等により、これまで男性中心とされてきた一次産業や建設業等の職場への女性の進出を後押しする。【第1策再掲】

- 具体的な取組 -

(1) 農業の振興

- ◆生産性の向上と高付加価値化による産地の強化
 - ・ 農業のデジタル化による生産性の向上
 - ・ 持続可能な農業の普及拡大
 - ・ 野菜の生産振興
 - ・ 果樹の生産振興
 - ・ 花きの生産振興
 - ・ 畜産の生産振興
- ◆中山間地域の農業を支える仕組みの再構築
 - ・ 農村型地域運営組織（農村RMO）の形成推進による集落の活性化【再掲】
 - ・ スマート農業の推進による労働生産性や反収の向上
- ◆流通・販売の支援強化
 - ・ 園芸王国高知を支える市場流通の拡大
- ◆担い手の育成・確保
 - ・ 新規就農者等の確保・育成に向けた迅速な農地整備の推進【再掲】
 - ・ 若者・女性の就農意欲の喚起と担い手の育成（農業分野）【再掲】
- ◆基盤整備の推進と農地の確保
 - ・ 園芸産地の生産基盤の強化
 - ・ 新規就農者等の確保・育成に向けた迅速な農地整備の推進【再掲】

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱4 しごとを生み出す

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第6策 基幹産業の振興と地域の資源を活用した付加価値の高い産業の創出

- 具体的な取組 -

（2）林業の振興

- ◆森林資源の再生産の促進
 - ・再造林率の向上による森林資源の循環利用の促進
 - ・森林・林業分野におけるデジタル化の推進
- ◆木材産業のイノベーション
 - ・木質バイオマスの利用拡大
- ◆木材利用の拡大
 - ・県産木製品の導入等による木材利用の推進
- ◆特用林産物の生産拡大と販売促進
 - ・集落等における特用林産の振興
- ◆担い手の育成・確保
 - ・就業の促進や定着等に向けた事業体の経営基盤の強化
 - ・女性や若者をターゲットとした担い手の育成・確保（林業分野）【再掲】

（3）水産業の振興

- ◆漁業生産の構造改革
 - ・デジタル技術を活用した効率的な漁業生産体制への転換（高知マリンイノベーションの推進）
 - ・漁業生産の維持・向上を目指した効率的な漁業経営への支援
 - ・養殖業の生産拡大
 - ・あゆ等の水産資源を活用した地域振興の推進
- ◆市場対応力のある産地加工体制の構築
 - ・水産加工施設の整備や機能等の強化への支援
- ◆流通・販売の強化
 - ・「高知家の魚応援店制度」や都市部の卸売市場関係者等のネットワークを活用した地産外商の強化
 - ・海外への販路開拓支援等による県産水産物の輸出の拡大
- ◆担い手の育成・確保
 - ・就業相談から就業後のフォローアップまで一貫した担い手の育成・確保（水産業分野）【再掲】

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱4 しごとを生み出す

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第6策 基幹産業の振興と地域の資源を活用した付加価値の高い産業の創出

- 具体的な取組 -

（4）商工業の振興

- ◆絶え間ないものづくりへの挑戦
 - ・SDGsを意識した製品や特徴ある製品の開発支援
 - ・産業振興センターによる企業伴走支援
- ◆商業サービスの活性化
 - ・地域商業機能の維持
 - ・商工会・商工会議所による経営計画策定・実行の支援
- ◆事業承継・人材確保の推進
 - ・事業承継ネットワークによる円滑な事業承継の促進

（5）観光の振興

- ・「極上の田舎、高知。」をコンセプトとした観光商品づくり
- ・周遊促進・滞在延長の取り組みのさらなる強化
- ・地元の人との交流の場の創出
- ・宿泊施設を中心とした長期滞在の促進
- ・民俗芸能等の収益力向上と観光ルートづくりへの支援【再掲】
- ・地域住民との協働による観光資源に接する水辺景観の保持
- ・地域の特色を生かしたスポーツツーリズムの推進

（6）食品分野における地産外商の強化

- ・アドバイザーの派遣や補助制度等による商品開発や生産性向上の促進
- ・卸売事業者等との連携強化による外商の拡大
- ・海外ネットワークを活用した県内事業者の輸出の拡大
- ・法HACCPの定着支援の強化

（7）産業人材の育成・確保

- ・土佐まるごとビジネスアカデミーによる産業人材の育成
- ・事業者の人材確保支援
- ・デジタル人材の育成
- ・女性デジタル人材の育成支援【再掲】
- ・特定地域づくり事業協同組合の設立の促進【再掲】

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

柱4 しごとを生み出す

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第7策 起業等による仕事の創出

- 移住者や地域の若者等の起業や継業に向けた取り組みや、産業振興計画の地域アクションプランの取り組みへの支援等により、中山間地域にしごとを創出し、地域の活性化を図る。
- 若者に人気の高いIT・コンテンツ関連企業や事務系企業の立地を促進する。

- 具体的な取組 -

（1）地域産業の振興

・地域アクションプランの取り組みによる雇用の創出

（2）企業誘致の推進

・企業立地の推進
・新たな工業団地の開発

（3）起業や事業承継の促進

・起業に関する学びの機会の創出や伴走支援による新たな生業、仕事の創出
・事業承継ネットワークによる円滑な事業承継の促進【再掲】
・地域商業機能の維持【再掲】

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

横串 デジタル技術の活用

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第8策 デジタル技術の活用

- 地域のニーズに合った通信環境の整備を促進する。
- 中山間地域の条件不利性がもたらす様々な課題の解決に向けて、デジタル技術を活用して利便性向上や省力化、生産性向上等を図る取り組みを支援する。
- 全ての県民がデジタル化の恩恵を受けることができるよう、デジタルデバインド※対策に取り組む市町村を支援する。

※デジタルデバインドとは、インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者の間に生じる格差のこと。

- 具体的な取組 -

（1）情報通信基盤の整備促進

- ・ 光ファイバ等の整備
- ・ 携帯電話の不感地の解消

（2）デジタル技術を活用した中山間地域の課題解決

- ◆若者を増やす
 - ・ 遠隔教育の推進【再掲】
- ◆くらしを支える
 - ・ 生活用水の確保に向けた環境整備【再掲】
 - ・ 生活用品を確保するための環境づくり【再掲】
 - ・ デジタル技術を活用した公共交通の利便性向上及び効率化【再掲】
 - ・ オンライン診療による医療提供体制の確保【再掲】
 - ・ オンライン服薬指導体制の構築【再掲】
- ◆活力を生む
 - ・ 周遊促進・滞在延長の取り組みのさらなる強化【再掲】
 - ・ 伝統的な祭り・民俗芸能のデジタルアーカイブ化【再掲】
 - ・ 地域の歴史資料・博物館資料等のデジタル化

3 将来ビジョンの実現に向けた4年間の行動計画（アクションプラン）

横串 デジタル技術の活用

内容は現時点のものです。今後、ご意見等を踏まえて内容の修正を行う場合がございます。

第8策 デジタル技術の活用

- 具体的な取組 -

（2）デジタル技術を活用した 中山間地域の課題解決 （続き）

- ◆しごとを生み出す
 - ・ 農業のデジタル化による生産性の向上【再掲】
 - ・ スマート農業の推進による労働生産性や反収の向上【再掲】
 - ・ 森林・林業分野におけるデジタル化の推進【再掲】
 - ・ デジタル技術を活用した効率的な漁業生産体制への転換（高知マリンイノベーションの推進）【再掲】

（3）デジタルデバイドの解消

- ・ 高齢者等へのデジタルデバイド対策の推進

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
柱1 若者を増やす							
第1策 若者の定着・増加と人づくり							
1	若者や女性をターゲットとしたUターン・Iターンの促進	県外からの年間移住者数	1,730人	3,000人以上			
					<p>移住ポータルサイトの魅力化</p> <p>移住・観光・物産サイトを連携したデータマネジメントの仕組みを構築し成果検証に活用</p> <p>SNSや位置情報などを活用した情報発信の拡大</p> <p>若者や女性等に訴求するターゲット層を意識した新たなイベントの実施</p> <p>Uターン、若者、女性への移住促進策に積極的に取り組む市町村への財政支援強化</p> <p>移住促進課： <ul style="list-style-type: none"> 移住ポータルサイトの魅力化（若者や女性に訴求するコンテンツ等の新設） 移住・観光・物産サイトを連携したデータマネジメントの仕組みを構築しリアルタイムのPDCAに活用 SNSや位置情報など様々なターゲティング広告の発信量の拡大 農林水産業フェアや若者・女性に特化したテーマ別イベントの実施 Uターン、若者、女性の移住促進策に積極的に取り組む市町村独自の取組を財政支援 </p>		
2	地域おこし協力隊の確保・育成	地域おこし協力隊隊員数	230人	570人			
					<p>中山間地域対策課 ほか：</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力隊の確保に向けたPRの強化、受け皿の拡大 任期中のサポート体制の充実 任期終了後に向けたキャリア形成支援 		

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
3 空き家と移住希望者の ミスマッチ解消による 住まいの確保	住める環境がないことで移住を 断念した件数 (年間)	225件	0件	複数地域で実施	複数地域で実施	全県的に実施	
				住宅確保策への財政支援の強化			
				民間との連携によるマッチング強化			
				移住促進課： <ul style="list-style-type: none"> ・ マッチング先進事例の全県的な横展開 ・ 住宅課と連携した住宅課確保策への財政支援の強化 ・ 不動産事業者など民間との連携によるマッチング強化 			
4 空き家の掘り起こし	空き家の掘り起こし件数 (県内 全域)	1,075件/年 (見込 み)	1,590件/年	窓口の運営			
				市町村への支援			
				住宅課：窓口業務の接遇向上、必要に応じた体制の見直し 相談内容のデータ分析による対応効率化 モデル事業の横展開 市町村向け空き家対策マニュアルの整備			
5 特定地域づくり事業協 同組合の設立の促進	特定地域づくり事業協同組合の 設立数 (累計)	2組合	17組合	組合の設立促進			
				組合の職員確保			
				中山間地域対策課： <ul style="list-style-type: none"> ・ アドバイザーの派遣や事例紹介、補助金等による市町村の組合設立の促進 ・ 県HPや移住フェア等を活用し、組合職員の確保を支援 			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
6 関係人口へのアプローチの強化	ふるさとワーキングホリデー実施市町村数	6市町村	17市町村	<p>地域行事や観光等の体験型イベントの情報を移住ポータルサイトに集約し発信</p> <p>地域との関わりを深める体験型イベントの実施</p> <p>新たにふるさとワーキングホリデーに取り組む市町村を重点的に支援</p> <p>ふるさとワーキングホリデーの横展開を、広域的に支援</p> <p>移住促進課： <ul style="list-style-type: none"> ・中山間の地域行事や長期滞在型観光、ふるさとワーキングホリデー等の体験型イベントの情報を移住ポータルサイトとゆる県民倶楽部が連携して発信 ・地域との関わりを深める体験イベントの実施 </p> <p>システム構築 → マッチング事業実施 → マッチング事業実施 (仕組みの簡素化)</p> <p>中山間地域対策課： <ul style="list-style-type: none"> ・担い手不足の集落と都市部の住民をマッチングするシステムを構築 ・立ち上がりの期間は集落側の活動内容のシステム登録や当日の運営を支援 </p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
7 県内就職に関する情報 発信と県内企業の採用 力向上の支援	①県内就職率 (県内出身県外大学生) ②県内就職者数 (県外出身県外大学生)	①R3 (R4.3卒) 実 績：19.6% ※R4 (R5.3卒) 実績は、R5.12月頃 判明予定 ②R3 (R4.3卒) 実 績：203人 ※R4 (R5.3卒) 実 績は、R5.12月頃判 明予定	①R9 (R10.3卒) 24.0% ②R9 (R10.3卒) 265人	県内企業や県内就職に関する情報発信			
				県内企業の採用力向上の支援			
				奨学金返還支援 制度の広報			
				奨学金返還支援の実施・広報の継続			
				商工政策課： ・県内企業と協働した奨学金返還支援制度の創設 (R6) ・デジタルマーケティングの手法等を活用した情報発信の強化 ・県内企業の採用力向上の支援 (セミナー、専門家派遣等)			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表				
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度	
8	地域への理解と愛着を 育むキャリア教育等の 推進	①地域や社会をよくするために 何かしてみたいと思う児童生徒 (小中学校)の割合(肯定的回 答) ※小6、中3 (R4は「地域や社会をよくする ために何をすべきかを考えるこ とがある」) ②地域や社会をよくするた めに何をすべきかを考えるこ とがある生徒(高等学校)の割合(肯 定的回答) ※高3	① (小) 52.6% (中) 45.1% ② (高) 59.8%	① (小) 80% (中) 75% ② (高) 70%				
9	働きやすい職場づくり の推進	ワークライフバランス認証企業 数	219社	300社				

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
10 建設業における女性活躍の支援	建設業者アンケートで「女性技術者等を雇用したいが応募がない」回答率	63%	40%	<p>女性活躍の支援につながる優遇制度等の充実</p> <p>土木政策課：入札参加資格審査においては、働き方改革や女性の雇用につながる新たな加 点項目を、総合評価においては、対象ランクの拡大を検討していく。</p> <p>若者や女性への魅力発信の強化</p> <p>土木政策課：出前授業等のさらなる拡大や女性活躍につながる取組を強化していく。</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
11 若者・女性の就農意欲の喚起と担い手の育成 (農業分野)	①新規就農者数 ②新規雇用就農者数 ③認定農業者数 (新規認定者数)	①196名 ②73名 ③109名	①28名 ②100名 ③140名	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>女性の活躍推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性が就農することへの固定観念を払拭するための研修会の開催 ・県内で活躍する女性農業者の紹介 → Webでの発信・パンフレット作成・配布 ・女性を対象にした農業のイメージを変える農業体験ツアーの実施 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>若者の就農支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親元就農への支援策の強化 ・若者を対象にした農業のイメージを変える農業体験ツアー ・インターンシップなど職業体験の機会の拡充 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・模擬経営の実施 ・中古ハウスの確保</p> <p>・取組地域の拡大、データベース整備</p> <p>・模擬経営ハウス整備支援</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>農業担い手支援課：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者や女性を対象とした本県農業の魅力の情報発信、移住や観光と連携した農業体験の実施 ・親元就農の研修及び経営開始直後の就農支援の実施 ・研修・経営開始用ハウス整備や中古ハウス情報等のデータベース化の取り組みの推進 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>女性の活躍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非正規雇用を正規雇用にキャリアアップ ・雇用の受け皿となる経営体の育成 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>若者の就農</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業参入候補地の選定 (地域計画) ・企業誘致の推進 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>農業担い手支援課：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人化の推進及び非正規雇用から正規雇用へのキャリアアップへの支援 ・企業等担い手を呼び込む農地の確保 </div>		

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
				<p>・地域計画の策定支援</p> <p>・地域計画の実行支援・規模拡大志向農家等の認定候補者のリスト化</p> <p>・担い手への集積に向けた支援、認定農業者の確保・育成</p> <p>農業担い手支援課： ・地域計画の策定・実行に向けた支援（優良事例等の情報共有、研修会の開催等） ・優良農地の確保と担い手への集積を支援（農地中間管理機構を通じた農地の集積等）</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
12 女性や若者をターゲットとした担い手の確保・育成（林業分野）	新規林業就業者数 (新規雇用就業者数)	142名 (105名) ※R3	200名 (152名)	就業希望者向けの就業相談への対応			
				安全で魅力ある職場づくりの推進			
				高度な技術を有する人材の育成			
				森づくり推進課： ・こうちフォレストスクールなどの就業相談会の開催 ・経営セミナーの開催 ・林業事業体の労働環境改善の取組の支援 ・林業大学校での研修実施 ・ドローンや電子測量機器などのスマート林業に関する研修会の開催			
13 就業相談から就業後のフォローアップまで一貫した担い手の育成・確保（水産業分野）	①新規漁業就業者数（年間） ②雇用型漁業新規就業者数（年間）	①52名 ②36名	①58名 ②41名	就業希望者の掘り起こし、新規就業者の確保・育成・定着に向けた支援			
				水産業振興課： ・就業フェアの開催、専門学校等での就業セミナーの開催、研修事業の実施 ・就業希望者を対象とした短期・長期研修等の実施 ・若者、女性等の多様な人材が働きやすい環境整備、経営安定に向けた支援			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
14 多様な交流機会の拡充 と結婚支援	①高知で恋しよ!!マッチングの 新規会員登録数(累計) ②県のマッチング事業での成婚 数	①1475 ②24	①2421 ②200 (累計R4-9)	マッチングシステム運用、半額キャンペーン(20~30代限定)、会員向けセ ミナー、出張登録閲覧会			
				システム 改修	同意 取得	マッチングシステム 民間事業者と連携した機能運用	
				子育て支援課：民間の結婚相談所との連携事業（PR文ブラッシュアップ事業 (仮称)、民間の相談所利用者とのマッチング(仮称)）に向けたシステム改修 及び改修後のシステム運用。システム改修（R6）⇒会員の合意取得、民間事業 者との調整（R6）⇒システム稼働・運用（R7.2）			
15 理想の出生数を叶える 施策の強化	①合計特殊出生率 ②産後ケア事業利用割合	①1.41 ②14.9%	①1.68 ②50%	産後ケア事業受け皿(受託施設)の拡大			
				産後ケア支援(交通費助成)			
				妊活応援、産後 ケア体験等開催	不妊治療助成		
				子育て支援課： ・産後ケア事業の実施場所調査・受託施設の新規拡充に向けた助成制度の創 設 ・妊活応援や体験型の産後ケア周知フェスタ開催による認知度向上 ・不妊治療費や産後ケア交通費の助成による経済的負担の軽減			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
16 住民参加型の子育て支援	①合計特殊出生率						
	②ファミリー・サポート・センター提供会員数	①1.41	①1.68				
	③高知家子育て応援パスポートアプリDL数	②474人	②800人				
	④子ども食堂の設置箇所数	③-	③65,000件				
		④53箇所	④70箇所	ファミリー・サポート・センター事業実施市町村の拡大（開設支援） 地域子育て支援センターの機能強化 高知家子育て応援パスポートアプリの利用促進に向けた機能の充実 子育て支援課： ・ファミリー・サポート・センター事業の充実（家事支援メニューの追加） ・地域子育て支援センターの父親の利用促進（土日開所加算） ・子育て支援サービス・商品開発や環境整備などに取り組む企業に対する助成 ・児童クラブへの配食サービスなど高知家子育て応援パスポートアプリの機能の追加等			
							未開設地域での立ち上げ及び定期開催支援

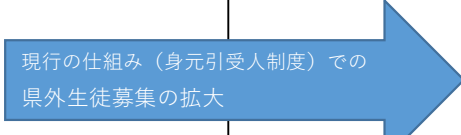
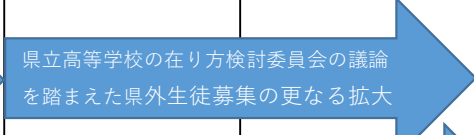
主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
17 職場における固定的な 性別役割分担意識の解 消	①県内企業における女性の管理 職割合	①27.0% (R3)	①35.0% (R7)	女性が働きやすい環境づくりに取り組む企業への支援			
	②県内企業における男性の育児 休業取得率	②15.8% (R3)	②50.0% (R7)	女性デジタル人材の育成支援			
18 地域社会における固定 的な性別役割分担意識 の解消	未就学の子どもがいる男性の平 日の家事・育児時間 (女性を100としたときの男性 の割合) ※少子化に関する県民意識調査	39.3% (R4)	55% (R7)	仕事と育児の両立に取り組む企業への支援			
				市町村が実施する「共働き・共育て」に関する意識改革への支援			
				人権・男女共同参画課： <ul style="list-style-type: none"> ・女性が働きやすい環境づくりに取り組む企業への支援 ・女性デジタル人材の育成支援 ・仕事と育児の両立に取り組む企業への支援 ・市町村が実施する「共働き・共育て」に関する意識改革への支援 			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
19 中山間地域における高等学校の魅力化促進	①地域みらい留学等を活用し、 県外から県立高等学校へ入学した生徒数 ②地域コンソーシアムを構築した中山間地域等の高等学校数	①30名 ②1校	①70名 ②10校	現行の仕組み（身元引受人制度）での 県外生徒募集の拡大		県立高等学校の在り方検討委員会の議論 を踏まえた県外生徒募集の更なる拡大	
				県外生徒の受入体制の充実			
				県立高等学校の魅力化に向けた体制強化			
				高等学校振興課： <ul style="list-style-type: none"> ・地域みらい留学を含む県外生徒募集に取り組む県立高等学校の拡大 ・県立高等学校の在り方検討委員会において身元引受人制度のあり方を検討 ・県外生徒受入のための居住施設の確保に向けた市町村支援の強化【交付金の拡充】 ・入学者増（県外生、地元生）及び地域連携の充実等に向けた体制強化 【コーディネーターの配置】			
				地域コンソーシアムの構築			
				地域コンソーシアムにおけるアクションプランの策定・実行			
				県立高等学校の魅力化に向けた体制強化《再掲》			
				高等学校振興課： <ul style="list-style-type: none"> ・地域コンソーシアム（学校運営協議会の充実を含む）の構築（R4～R6） ・地域コンソーシアムにおけるアクションプランの策定・実行支援 ・入学者増（県外生、地元生）及び地域連携の充実等に向けた体制強化 【コーディネーターの配置】《再掲》			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
20 遠隔教育の推進	中山間地域の高校における遠隔授業等受講生徒の進路実現率	87%	100%	遠隔教育推進のロードマップの検討・策定	遠隔教育推進のロードマップの実現に向けた施策の実行	高等学校への遠隔授業等の実施（ロードマップに基づく更なる拡大）	中学校免許外教員支援
				高等学校振興課： 令和7年度以降の遠隔教育推進に向けたロードマップの検討・策定 教育センター： 大学進学等の生徒のニーズに応じた遠隔授業の実施、遠隔補習の実施（大学進学対策、資格試験対策）、キャリア教育講演会の実施			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表				
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度	
柱2 暮らしを支える								
第2策 生活環境づくり								
21	生活用水の確保に向けた環境整備	①生活用水施設整備地区数 ②生活用水施設デジタル技術導入地区数（累計）	①22地区 ②2地区	①44地区 (R6～9累計) ②16地区	生活用水施設要整備地区及びデジタル技術導入地区への支援			
22	生活用品を確保するための環境づくり	①生活用品の確保ができる環境の維持 ②ドローンによる生活用品等の配送サービスやスマートロッカー等を活用した買い物サービス等の実用化（累計）	①維持できている ②0市町村	①維持できている ②10市町村	生活用品確保のための取り組みへの支援 モデル地域で実証 → 県全体へ横展開			
23	市町村内のきめ細かな移動手段の充実・確保に向けた支援	デマンド型交通の導入市町村数	15市町村	34市町村	補助拡充 市町村へ補助制度の周知・導入事例等の勉強会の開催 導入に向けた協議への参画及び調査・検討・実証運行への支援			
					交通運輸政策課： ・補助メニューの拡充（R6当初予算） ・デマンド型交通の導入事例集の作成・事例集を活用した市町村に対する勉強会の開催 ・市町村への補助制度の周知 ・導入に向けた協議への参画及び調査・検討への支援			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
第3策 安全・安心の確保							
24	へき地医療の体制確保	へき地診療所等での医師の充足率	100%	100%		取組実施	取組実施
<p>医療政策課（地域医療支援センター、高知医療再生機構、高知大学、へき地医療支援協議会、へき地医療支援機構、諸診医会と連携）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治医科大学卒業医師がへき地勤務を継続しやすい環境整備やキャリア形成プログラムの更新について協議し、取組を実施 ・奨学金受給医師がへき地医療支援を行う体制の構築について協議、体制を整備し、取組を実施 							
25	オンライン診療による医療提供体制の確保	無医地区・準無医地区内の住民に身近な場所におけるオンライン診療体制の整備率	2市町村 (13%)	15市町村 (100%)		<p>在宅療養推進課：オンライン診療の拡大に向けた医療機関への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン診療専用機器・ソフトウェア整備への支援 ・デジタルヘルスコーディネーター（医師等）を配置し、医療機関の医療DX（オンライン診療の導入等）推進を支援 	

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
26 県内勤務の意思がある 医学部学生に対する支 援	奨学金制度を利用した就職者数 (4年間累計)	132人	117人	<p>奨学金の貸与、受給者への支援</p> <p>中山間地域の中核医療機関における指導・教育環境の整備</p> <p>総合診療専門医の養成</p> <p>医療政策課（地域医療支援センター、高知医療再生機構、高知大学と連携）： ・奨学金貸付金制度についての学生への周知と貸与・受給者への支援 ・中山間地域の中核医療機関で若手医師の勤務が進むよう環境整備の支援 ・総合診療専門医プログラム専攻医の募集・養成</p>			
27 中山間地域の看護職員 確保の支援	指定医療機関（※）への就職人 数（4年間累計） ※高知市、南国市、土佐市、い の町の一部（旧伊野町）以外の 地域の医療機関	133人	136人	<p>奨学金の貸与、受給者への支援</p> <p>インターンシップ・就職フェアなどによるマッチング支援</p> <p>医療機関の勤務環境等の改善への支援（新規6件/年）</p> <p>医療政策課： ・奨学金貸付制度についての学生への周知と貸付、受給者への支援 ・インターンシップ事業等の拡充によるマッチングの強化 ・学生に選ばれる医療機関を目指し、勤務環境等の改善に取り組む医療機関への支援</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
28 訪問看護師の確保	訪問看護師の従事者数（高知市除く）	175人	188人	<p>在宅療養推進課： ・寄附講座による新卒・新任訪問看護師の確保促進 ・看護学生へのインターンシップの実施、潜在看護師等への就業サポート（体験）等による訪問看護師への就職促進</p>			
29 中山間地域の歯科衛生士確保の支援	指定医療機関（※）への就職人数 ※高知市、南国市、土佐市、いの町の一部（旧伊野町）以外の地域の医療機関	6人	33人	<p>保健政策課： ・歯科衛生士養成奨学金制度を継続し、人材確保を支援</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
30 あったかふれあいセンターの機能強化	①地域の居場所としての参加人数	①15,130人	①20,000人	<p>地域福祉政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレットの配布 紹介動画を作成し、研修やイベント等機会を捉えて取組を伝える。 			
	②あったかふれあいセンターwifi環境整備拠点数	②47拠点	②全60拠点				
				<p>全拠点設置に向けた支援を行うとともに、WiFiを活用した取組事例の横展開を図る</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(16) 住民参加型の子育て支援【再掲】	①合計特殊出生率						
	②ファミリー・サポート・センター提供会員数	①1.41 ②474人	①1.68 ②800人	ファミリー・サポート・センター事業実施市町村の拡大（開設支援）			
	③高知家子育て応援パスポートアプリDL数	③-	③65,000件	地域子育て支援センターの機能強化			
	④子ども食堂の設置箇所数	④53箇所	④70箇所	高知家子育て応援パスポートアプリの利用促進に向けた機能の充実			
				子育て支援課： ・ファミリー・サポート・センター事業の充実（家事支援メニューの追加） ・地域子育て支援センターの父親の利用促進（土日開所加算） ・子育て支援サービス・商品開発や環境整備などに取り組む企業に対する助成 ・児童クラブへの配食サービスなど高知家子育て応援パスポートアプリの機能の追加等			
				未開設地域での立ち上げ及び定期開催支援			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
31 高知版地域包括ケアシステムの深化・推進	①在宅介護サービスの充足率	①96.34%	①100%	<p>ニーズに応じた介護サービスの整備</p>			
	②介護サービスが充足していると感じている人の割合	②-	②70%				
	③通いの場への参加率	③6.5% (R3)	③9%				
	④中山間地域介護サービス確保対策事業費補助事業者数	④133	④200				
				<p>オンライン介護予防教室の実施</p>			
				<p>中山間地域等におけるサービス提供の確保</p>			
				<p>長寿社会課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合的な介護サービスなど、地域のニーズに応じたサービス提供体制の促進、支援 ・中山間地域等における遠隔地への介護サービス提供への支援を実施 			
				<p>長寿社会課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域等における遠隔地への介護サービス提供への支援を実施 			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
32 福祉・介護人材の確保 対策と介護現場の生産 性の向上	①不足が見込まれる介護人材の 充足率 ※R7需給ギャップ550人 (R2推 計) ②介護事業所ICT導入率	①R2-R5末 (見 込) : 61.3% ②42.3%	①R2-R7 : 100% (R6.2月頃にR5推 計(仮)算出予定) ②60%	人材育成・キャリアパスの構築 長寿社会課： ・福祉研修実施機関プラットフォームの構築による生産性の向上に向けた支援と福祉研修 体系の再編 (キャリアパスに応じた研修パッケージの検討) 及びマイスター養成プログ ラムの作成			
				福祉・介護事業所認証評価制度の推進 長寿社会課： ・県が定めた一定の基準を達成している良好な職場環境を整えている事業所を認証 ・認証取得に向けた各種セミナーの実施や個別相談・コンサルティングの支援 ・認証評価制度の認知度向上に向けた広報 (⇒認証取得に対するインセンティブの向上)			
				経営の協働化・大規模化や小規模法人ネットワークの構築支援			
				介護助手やワークシェア等の新しい働き方の普及			
				外国人介護人材の受入体制整備への支援 長寿社会課： ・介護助手等普及推進員の配置や導入支援セミナーの開催、導入経費助成 ・未経験者に向けた入門的研修の実施や他職種からの転職者に対する就職支援金の 貸付 ・外国人介護人材の受入に関するセミナーの開催や日本語及び介護技術の学習支援等			


主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
32 福祉・介護人材の確保 対策と介護現場の生産 性の向上 (続き)				<p>福祉関係者と学校が連携した福祉教育の推進</p> <p>高校生を対象とした資格取得支援</p> <p>高校生を対象とした就労体験モデル創出</p> <p>長寿社会課： ・福祉関係者による学校の福祉教育への協力体制の構築 ・関係団体と連携したキャリア教育の推進 ・高校生を対象とした介護資格取得から就労体験（ホームヘルプ）までのモデル創出</p> <p>福祉・介護の仕事の魅力発信（ネガティブイメージの払拭）</p> <p>長寿社会課： ・福祉フェアの開催や介護の魅力と誇りの発信 ・本県の強みであるノーリフティングケアや認証評価制度の認知度向上</p> <p>介護生産性向上総合センター（仮称）【R6開設】による事業所支援</p> <p>福祉機器等・介護ロボット・ICT導入支援</p> <p>ノーリフティングケアの推進</p> <p>長寿社会課： ・介護現場革新会議の開催やワンストップ相談支援窓口「介護生産性向上総合センター（仮称）」の設置 ・介護ロボット・ICT導入支援 ・ノーリフティングケアの推進（福祉機器等の導入支援、事業所で取組を推進するリーダー等養成、優良事例表彰やフォーラム開催等による取組の横展開</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
33 自主防災活動の活性化	自主防災活動率	41% (933/2,272組織)	100%				
							
				南海トラフ地震対策課・総合防災対策推進地域本部 ・市町村と連携し、自主防災組織に対し、防災学習会の開催や訓練の実施を促す			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
柱3 活力を生む							
第4策 集落の活性化							
34	集落活動センターへの支援の拡充等による設立の推進	集落活動センターの設立	65か所	83か所	<p>センターの掘り起こし（特にR3集落実態調査で集落活動センターについて「取り組みたい」「わからない」と回答した集落から積極的に進める）</p> <p>既存センターへの支援</p> <p>中山間地域対策課： ・地域本部を中心とした集落訪問等による新たなセンターの掘り起こし ・「小さな集落活性化事業」を通じた新規立ち上げの支援 ・補助事業の見直し等により既存センターへの事務員等の配置の支援</p>		
35	小さな集落活性化事業の横展開による地域活性化の仕組みづくり	小さな集落の活性化事業の実施 か所数	12か所	71か所	<p>モデル地域にて実施（R4～6で28市町村実施、1市町村2年間の実証）</p> <p>モデル地域の取り組みを市町村内に横展開（R4開始市町村→R6～、R5開始市町村→R7～…）</p> <p>中山間地域対策課： ・R4からモデル地域で取り組んだノウハウをハンドブックとして、横展開を支援 ・モデル地域での実施に加え、横展開のための補助事業を創設し支援</p>		
36	農村型地域運営組織（農村RMO）の形成推進による集落の活性化	国の交付金を活用した農村RMO の数（累計）	4組織	8組織	<p>新規組織の掘り起こし</p> <p>元気モデル導入 → 農村RMOへ移行</p> <p>中山間直払（第6期）広域化や集落活動センターとの連携促進</p> <p>継続組織への支援</p> <p>農業政策課： ・市町村個別訪問の実施 ・「元気な地域創出モデル支援」の導入</p>		

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
37 新規就農者等の確保・ 育成に向けた迅速な農 地整備の推進	きめ細かな基盤整備の実施地区 (累計)	-	28地区	・地域計画の策定 R6 候補地区の リスト化 (全体) 事業着手 (5地区)	・地域計画の更新 R7～ 候補地区のリスト更新 事業着手 (7地区)	事業着手 (7地区)	事業着手 (9地区) 農地中間管理機構による中間管理権の設定 (随時営農開始)
農業基盤課： ・地域のニーズの応じたきめ細かな基盤整備を迅速に実施 ・優良農地を確保し、産地の維持・発展を支援 (担い手への集積促進)							
38 学生や企業等との連携 による民俗芸能等の担 い手確保	県の事業等を通じて伝統的な祭 りや民俗芸能の活動に参加した 人の数	-	R6~R9 累計300人	担い手を必要とする保存会の掘り起こし マッチング、担い手派遣事業の実施			
歴史文化財課： ・担い手支援を必要とする保存団体と学生や企業など外部の支援者とのマッチング ・支援者との保存団体等との調整 ・準備・練習～祭り当日の参加に必要な交通手段等の提供、現地での調整 等							
39 集落活動の担い手とな る地域人材の育成	県事業による地域人材の育成人数	56人 (R1~R4累計)	305人 (4年間累計)	地域づくりリーダーの育成 中山間地域対策課： ・地域づくりリーダー育成研修を実施			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(6) 関係人口へのアプローチの強化【再掲】	ふるさとワーキングホリデー実施市町村数	6市町村	17市町村				
				<p>移住促進課：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間の地域行事や長期滞在型観光、ふるさとワーキングホリデー等の体験型イベントの情報を移住ポータルサイトとゆる県民倶楽部が連携して発信 ・地域との関わりを深める体験イベントの実施 ・ふるさとワーキングホリデー実施市町村の拡大に向けた支援強化 <p>システム構築 → マッチング事業実施 → マッチング事業実施 (仕組みの簡素化)</p> <p>中山間地域対策課：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手不足の集落と都市部の住民をマッチングするシステムを構築 ・立ち上がりの期間は集落側の活動内容のシステム登録や当日の運営を支援 			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
第5策 地域の伝統的な祭りや民俗芸能の維持・継承・活用							
40	伝統的な祭りや民俗芸能の保存活動・用具整備等への支援	県文化財保存事業費補助金（民俗芸能の公開、伝承、用具整備等への補助）を交付した団体数	9団体(R4)	R5~R9 累計180団体	 歴史文化財課： ・市町村への補助金事業説明、ニーズ調査、予算ヒアリング、申請受付・交付		
(38)	学生や企業等との連携による民俗芸能等の担い手確保【再掲】	県の事業等を通じて伝統的な祭りや民俗芸能の活動に参加した人の数	—	R6~R9 累計300人	 歴史文化財課： ・担い手支援を必要とする保存団体と学生や企業など外部の支援者とのマッチング ・支援者との保存団体等との調整		
41	県民の理解促進を図る伝統芸能イベントの開催	県等が主催する伝統芸能イベントへの参加団体数	3団体(R4)	R6~R9 累計80団体	 歴史文化財課： ・県文化遺産総合活用推進委員会の運営、伝統芸能まつりの年次開催 ・文化の集いや県芸術祭など県等が開催する文化行事への参加を奨励 ・国民文化祭に合わせた伝統芸能まつりの拡充を準備		
42	民俗芸能等の収益力向上と観光ルートづくりへの支援	新たな観光商品に組み込まれるなど収益力が向上した祭りや民俗芸能の数	—	12件	 歴史文化財課： ・市町村や保存団体、地域本部との協議によるモデル地域の選定 ・アドバイザーを派遣し、保存団体や市町村等による企画づくりを支援 ・企画を基にした事業計画の策定、実践の支援		

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
43 伝統的な祭り・民俗芸能のデジタルアーカイブ化	伝統的な祭り行事や民俗芸能のデジタルアーカイブされた件数	—	44件	各保存会による補助申請・記録作成 県ホームページ等への掲載、アーカイブ化 歴史文化財課： ・市町村への補助金事業説明、ニーズ調査、予算ヒアリング、申請受付・交付 ・公開情報の取りまとめ、ホームページ等での公開			
44 国重要無形民俗文化財・ユネスコ世界無形文化遺産への登録を目指した取り組みの推進	国重要無形民俗文化財への新規指定件数	—	2件	風流踊：文化庁の現地調査・指定の可能性検討 文化審議会への諮問・審議・答申 神楽：全国神楽協会との連携によるユネスコ登録に向けた活動の推進 歴史文化財課： ・市町村・保存会と調整、文化庁による調査の補助、指定に向けた機運醸成			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
柱4 しごとを生み出す							
第6策 基幹産業の振興と地域の資源を活用した付加価値の高い産業の創出							
45	農業のデジタル化による生産性の向上	IoTクラウドSAWACHI利用農家数	740戸	3,530戸			
					<p>農業イノベーション推進課：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IoTクラウドのさらなる利便性の向上と利用農家の拡大 ・SAWACHI未利用者への説明会の開催、既登録者へのサポートの強化 ・データ分析技術の向上による、農家に寄り添った支援体制の強化 ・中山間地域の雨よけ・露地栽培への環境制御技術導入によるデータ駆動型農業の推進 		
(36)	農村型地域運営組織（農村RMO）の形成推進による集落の活性化【再掲】	国の交付金を活用した農村RMOの数（累計）	4組織	8組織			
					<p>農業政策課：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村個別訪問の実施 ・「元気な地域創出モデル支援」の導入 		

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(37) 新規就農者等の確保・ 育成に向けた迅速な農 地整備の推進【再掲】	きめ細かな基盤整備の実施地区 (累計)	-	28	・地域計画の策定 R6 候補地区の リスト化 (全体) 事業着手 (5地区)	・地域計画の更新 R7~ 候補地区のリスト更新 事業着手 (7地区)	事業着手 (7地区)	事業着手 (9地区) 農地中間管理機構による中間管理権の設定 (随時営農開始)
農業基盤課： ・地域のニーズの応じたきめ細かな基盤整備を迅速に実施 ・優良農地を確保し、産地の維持・発展を支援 (担い手への集積促進)							

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(11) 若者・女性の就農意欲 の喚起と担い手の育成 (農業分野) 【再掲】	①新規就農者数 ②新規雇用就農者数 ③認定農業者数 (新規認定者 数)	①196名 ②73名 ③109名	①28名 ②100名 ③140名	女性の活躍推進 <ul style="list-style-type: none"> ・女性が就農することへの固定観念を払拭するための研修会の開催 ・県内で活躍する女性農業者の紹介 → Webでの発信・パンフ ・女性を対象にした農業のイメージを変える農業体験ツアーの開催 			
				若者の就農支援 <ul style="list-style-type: none"> ・親元就農への支援策の強化 ・若者を対象にした農業のイメージを変える農業体験ツアー ・インターンシップなど職業体験の機会の拡充 			
				模擬経営の実施 ・中古ハウスの確保	取組地域の拡大、データベース整備		
				模擬経営ハウス整備支援			
				農業担い手支援課： <ul style="list-style-type: none"> ・若者や女性を対象とした本県農業の魅力の情報発信、移住や観光と連携した農業体験の実施 ・親元就農の研修及び経営開始直後の就農支援の実施 ・研修・経営開始用ハウス整備や中古ハウス情報等のデータベース化の取り組みの推進 			
				女性の活躍 <ul style="list-style-type: none"> ・非正規雇用を正規雇用にキャリアアップ ・雇用の受け皿となる経営体の育成 			
				若者の就農 <ul style="list-style-type: none"> ・企業参入候補地の選定 (地域計画) 	企業誘致の推進		
				農業担い手支援課： <ul style="list-style-type: none"> ・法人化の推進及び非正規雇用から正規雇用へのキャリアアップへの支援 ・企業等担い手を呼び込む農地の確保 			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
46 森林・林業分野におけるデジタル化の推進	森林クラウド利用事業体数	-	75事業体	<p>・地域計画の策定支援 → 地域計画の実行支援・規模拡大志向農家等の認定候補者のリスト化</p> <p>・担い手への集積に向けた支援、認定農業者の確保・育成</p> <p>農業担い手支援課： ・地域計画の策定・実行に向けた支援（優良事例等の情報共有、研修会の開催等） ・優良農地の確保と担い手への集積を支援（農地中間管理機構を通じた農地の集積等）</p>			
				<p>利用者の技術力向上への支援</p> <p>利用者支援への体制強化 → 機能強化の検討</p> <p>森づくり推進課： ・業務効率化を目指した操作研修会の開催 ・ヘルプデスクやサポートサイトによる追加する機能に係る利用者への支援 ・ユーザーの意見を参考としたシステムの機能強化の検討</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
47 集落等における特用林 産の振興	特用林産生産額	33.9億円	38億円	軽労働かつ収益率が高い品目の生産を振興 県外先進事例導入による生産力の強化 生産規模に合わせた販売戦略を推進			
				木材産業振興課： ・多様な人材が参入できる軽労働かつ収益率が高い品目の生産を振興 (IJUターン者、地域おこし協力隊、副業者を担い手として確保) ・専門アドバイザー派遣による最新技術研修開催 ・大規模生産品目：大規模展示会出展により販売を促進 ・小規模生産品目：「土佐備長炭応援の店」登録飲食店への販売を強化			
(12) 女性や若者をターゲッ トとした担い手の確 保・育成 (林業分野) 【再掲】	新規林業就業者数 (新規雇用就業者数)	142名 (105名) ※R3	200名 (152名)	就業希望者向けの就業相談への対応 安全で魅力ある職場づくりの推進 高度な技術を有する人材の育成			
				森づくり推進課： ・こうちフォレストスクールなどの就業相談会の開催 ・経営セミナーの開催 ・林業事業体の労働環境改善の取組の支援 ・林業大学校での研修実施 ・ドローンや電子測量機器などのスマート林業に関する研修会の開催			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表						
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度			
48 デジタル技術を活用した効率的な漁業生産体制への転換（高知マリンイノベーションの推進）	NABRAS利用漁業者数 (年間)	不明	711人	NABRAS	NABRASの運用、システム改修、普及啓発活動					
				操業効率化支援ツール	利益シミュレーションツールの普及・高度化の検討		操業効率化支援 ツールの開発・検 討			
					漁獲予測モデルの開発の検討					
				メジカ漁場予測システム	システムの基本設計	システムの構築	予測情報の発信			
				二枚潮及び急潮の発生予測	予測手法の精度向上、開発					
				赤潮発生予測	機械学習を活用した予測手法の高度化、未解明の事象に対する予測手法の確立					
				産地市場のスマート化	スマート市場のモデルケースを構築		スマート市場の普及			
				水産政策課： <ul style="list-style-type: none"> ・ 操業効率化支援ツール：利益シミュレーションツールの普及・高度化及び漁獲予測モデルの開発の検討 ・ 産地市場のスマート化：土佐清水市でのモデルケース構築、他地域への横展開 水産業振興課： <ul style="list-style-type: none"> ・ NABRAS：機能向上のためのシステム開発、利用漁業者増加のための普及啓発活動の実施 ・ メジカ漁場予測システム：システムの構築 及び NABRASを活用した予測情報の発信 ・ 二枚潮及び急潮の発生予測：予測手法の精度向上及び開発 ・ 赤潮発生予測：浦ノ内湾における機械学習を活用した予測手法の高度化、野見湾、宿毛湾における予測技術の開発、餌止め効果の検証と普及 						

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(13) 就業相談から就業後のフォローアップまで一貫した担い手の育成・確保（水産業分野） 【再掲】	①新規漁業就業者数（年間） ②雇成型漁業新規就業者数（年間）	①52名 ②36名	①58名 ②41名	就業希望者の掘り起こし、新規就業者の確保・育成・定着に向けた支援 水産業振興課： ・就業フェアの開催、専門学校等での就業セミナーの開催、研修事業の実施 ・就業希望者を対象とした短期・長期研修等の実施 ・若者、女性等の多様な人材が働きやすい環境整備、経営安定に向けた支援			
49 地域商業機能の維持	商業集積地における営業店舗数	3,854件	3,840件 (P)	空き店舗対策事業費補助金による支援 中山間地域商業機能維持支援事業費補助金による支援 経営支援課： ・市町村、商工会、商工会議所への訪問による周知や活用できる空き店舗の掘り起こしの依頼 ・宅建協会へのチラシ配布 ・移住フェアや県広報での補助金のPR			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
50 事業承継ネットワーク による円滑な事業承継 の促進	高知県事業承継ネットワーク構 成機関のサポートによる事業承 継件数 (4年間累計)	52件 (R1~R4累計)	200件 (R6~R9累計) (P)	事業承継診断による支援ニーズの掘り起こし			
				相談・マッチング等を促進			
				事業承継等推進事業費補助金【中山間地域枠】による支援			
				経営支援課： ・各支援機関へ事業承継診断による支援ニーズの掘り起こしを依頼 ・相談、マッチングを促進させるため、移住施策と連携し買い手の増加を図る ・事業承継・引継ぎ支援センターへの女性相談員の配置など、多様な支援ニ ーズに対応するための体制の充実への支援			
51 「極上の田舎、高 知。」をコンセプトと した観光商品づくり	新たな観光商品数	0	275商品	既存商品の磨き上げ			
				地域観光課： ・既存商品の整理 ・相談窓口、アドバイザー派遣による磨き上げ ・O T A や商談会を通じた販売			
				新たな観光商品の造成・販売			
				地域観光課： ・市町村、事業者、住民等による観光商品づくり（ターゲット、素材、受入 体制、料金等の検討） ・モニターツアーの実施など販売に向けた準備、地域での販売・受入			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
52 周遊促進・滞在延長の 取り組みのさらなる強 化	1 旅行当たりの県内立寄件数	1.7件	2.2件	観光客動向データの分析に基づく実証事業の実施・検証			
				広域での周遊・滞在施策の実施			
				地域観光課： ・観光客動向データの分析、取組内容の検討 ・周遊につながる実証事業の実施（宿泊施設等でのランチパンフレット配布、 H P等での体験プログラム割引クーポン発行など） ・実証事業の検証、成果報告会の開催			
				地域が連携した取組の検討			
				地域での周遊・滞在施策の実施			
				地域観光課： ・地域住民、事業者、市町村等による企画づくり（ターゲット、周遊ルート、 受入体制等の検討） ・モニターツアーの実施など販売に向けた準備 ・タクシープラン販売、スタンプラリー実施などの取組の開始			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
53 地元の人との交流の場の創出	民泊受入人数	35名	2,500名	受入体制の構築	広域観光組織、隣県と連携した民泊の受入		
				新規参画者に対する研修会開催			
				新規参画者の民泊受入			
				地域観光課： ・広域観光組織や隣県との連携による受入体制の構築 ・民泊受入ガイドラインの策定、新規参画者に対する研修会の開催			
				観光商品の造成・販売、イベントの企画・開催など			
				地域観光課： ・地域本部等との協議によるエリア選定 ・集落活動センタースタッフ、地域支援企画員、住民等による企画づくり ・モニターツアーなどの実施に向けた準備、地域での販売・受入			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
54 宿泊施設を中心とした 長期滞在の促進	分散型宿泊施設のエリア数	0	6 エリア	<p>アドバイザー派遣等による魅力向上の取組、取組事例の横展開</p> <p>地域観光課： ・長期滞在をテーマとしたセミナーの開催 ・アドバイザー派遣、実践支援による魅力向上の取組を実施 ・事例共有セミナーの開催などによる横展開</p> <p>モデルエリア決定 → 空き家等の改修 → 宿泊客の受入、事例横展開によるエリア拡大</p> <p>地域観光課： ・モデルエリアの公募 ・事業計画の策定、モニターツアーの実施、国費活用に向けた支援 ・国費活用による既存施設の磨き上げ、空き家等の改修 ・事例の横展開によるエリアの拡大</p>			
(41) 民俗芸能等の収益力向 上と観光ルートづくり への支援【再掲】	新たな観光商品に組み込まれる など収益力が向上した祭りや民 俗芸能の数	—	12件	<p>調査・企画・検討 → モデル地域での実践 → 他の伝統芸能への横展開</p> <p>歴史文化財課： ・市町村や保存団体、地域本部との協議によるモデル地域の選定 ・アドバイザーを派遣し、保存団体や市町村等による企画づくりを支援 ・企画を基にした事業計画の策定、実践の支援</p>			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
55 アドバイザーの派遣や 補助制度等による商品 開発や生産性向上の促 進	地産外商公社の支援による成約 額	18.4億円	23億円 (P)	<p>商品開発・改良への支援</p> <p>製造現場の課題に対応するための研修や施設整備等への補助により、生産性向上を支援</p> <p>地産地消・外商課： ・セミナーや専門家による伴走支援や補助金により、消費者ニーズに沿った商 品開発・改良・衛生管理の高度化等を支援</p>			
56 卸売事業者等との連携 強化による外商の拡大	地産外商公社の支援による成約 額	18.4億円	23億円 (P)	<p>外商に取り組む事業者の掘り起こし</p> <p>県内事業者の外商活動の支援</p> <p>関西プロモーションを重点的に実施</p> <p>ネットワークを活用し、関西での露出拡大</p> <p>地産地消・外商課： ・県・公社の主催する商談会の開催による販路拡大 ・展示商談会への出展による販路の拡大 ・関西ASを核とした関西圏での外商拡大 ・関西圏でのメディアネットワークの強化や著名人を活用した県産品のPR</p>			


主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
57 海外ネットワークを活用した県内事業者の輸出の拡大	食料品輸出額	14.8億円	33億円 (P)	輸出に取り組む事業者の掘り起こしと支援計画の作成 地産地消・外商課： ・貿易促進コーディネーターによる個別訪問等を通じた新たな事業者の掘り起こし ・輸出サポートデスクを設置し、事業者の課題に応じたアドバイス等の実施 ・事業者ごとの課題を整理し、それぞれの事業者の課題に応じた支援計画の作成			
				「売れる商品づくり」の支援 地産地消・外商課： ・輸出に特化した支援メニューを追加し、売れる商品づくりを支援 ・商品開発や輸出に対応した設備投資等への支援			
(5) 特定地域づくり事業協同組合の設立の促進	特定地域づくり事業協同組合の設立数 (累計)	2組合	17組合	事業者のレベルに応じた輸出チャレンジ・輸出拡大を支援 地産地消・外商課： ・輸出規制の緩やかな国 (地域) でのテストマーケティング ・輸出規制が比較的緩やかな東南アジアでの販路開拓 ・海外支援拠点等を活用し、県産品の販路開拓、販売拡大			
				組合の設立促進 組合の職員確保 中山間地域対策課： ・アドバイザーの派遣や事例紹介、補助金等による市町村の組合設立の促進 ・県HPや移住フェア等を活用し、組合職員の確保を支援			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
第7策 起業等による仕事の創出							
58	地域アクションプラン の取り組みによる雇用 創出	地域アクションプランによる雇 用創出数（4年間累計）	232人 (R2~4)	400人 (R6~9)			
					計画推進課（地域本部）： ・関係機関と連携した新たな地域アクションプランの掘り起こしの推進 ・既存地域アクションプランの目標達成に向けたアドバイザー派遣による人的 支援や補助金活用等による資金的支援		

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
59 企業立地の推進	企業立地件数（4年間累計） （うち、事務系企業およびIT系企業）	27件 (6件) (R1~R4)	34件 (12件) (R6~R9)	①見本市出展やマーケティングツール等のデジタル技術を活用した企業誘致活動の実施 ②人材確保や雇用定着に向けた立地企業への支援 企業誘致課： ・マーケティングツールのさらなる活用やデジタル広告の運用見直しにより効率的に有望企業の発掘を推進し新たな企業の誘致につなげる ・高知県企業立地促進事業費補助金について補助要件（雇用要件）の緩和（R6）			
	立地企業による雇用の創出（うち、事務系企業およびIT系企業）	116人 (34人)	345人 (91人)	市町村との連携、情報発信等の実施 シェアオフィス環境整備への支援 中山間地域に進出する企業への支援 産業デジタル化推進課：（具体的な活動内容） ・市町村との連携、情報発信等の強化 ・市町村が新たに行うシェアオフィス環境整備への支援 ・中山間地域に進出する企業への支援（補助金、人材確保等）			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
60 新たな工業団地の開発	工業団地新規開発着手件数	1件	2件	市町村への意向調査			
				条件調査への支援 → 新規団地開発着手			
				企業誘致課： ・意向調査による団地開発候補地の掘り起こし ・条件調査実施のための市町村への補助金による支援の継続 ・開発候補地を調査、選定し、新たな団地開発に着手			
61 起業に関する学びの機 会の創出や伴走支援に よる新たな生業、仕事 の創出	県のサポート（こうちスタート アップパーク）による起業件数 （4年間累計）	59件 （R1～4）	100件 （R6～9）	起業相談窓口・起業支援プログラム			
				起業創業の準備にかかる費用の一部を補助			
				産学官民連携課： ・移住支援団体等と協力し、中山間地域における起業相談窓口を設置 ・中山間地域の地域資源を活用した起業を促すセミナーの実施 ・起業等に必要経費に対する補助			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(50) 事業承継ネットワーク による円滑な事業承継 の促進【再掲】	高知県事業承継ネットワーク構 成機関のサポートによる事業承 継件数 (4年間累計)	52件 (R1~R4累計)	200件 (R6~R9累計) (P)	事業承継診断による支援ニーズの掘り起こし			
				相談・マッチング等を促進			
				事業承継等推進事業費補助金【中山間地域枠】による支援			
				経営支援課： ・各支援機関へ事業承継診断による支援ニーズの掘り起こしを依頼 ・相談、マッチングを促進させるため、移住施策と連携し買い手の増加を図る ・事業承継・引継ぎ支援センターへの女性相談員の配置など、多様な支援ニ ーズに対応するための体制の充実への支援			
(49) 地域商業機能の維持 【再掲】	商業集積地における営業店舗数	3,854件	3,840件 (P)	空き店舗対策事業費補助金による支援			
				中山間地域商業機能維持支援事業費補助金による支援			
				経営支援課： ・市町村、商工会、商工会議所への訪問による周知や活用できる空き店舗の掘 り起こしの依頼 ・宅建協会へのチラシ配布 ・移住フェアや県広報での補助金のPR			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
横串 デジタル技術の活用							
第8策 デジタル技術の活用							
62	光ファイバ等の整備	住民が希望する居住地における光ファイバ等整備率（世帯ベース）	99.13%	100%			
					光ファイバの未整備地域の解消 公設光ファイバの民間移行		
					デジタル政策課： ・ 光ファイバの未整備地域の解消（国補助事業等や衛星通信サービスの活用） ・ 公設光ファイバの民間移行（民間移行に向けた協議の促進）		
63	携帯電話の不感地の解消	居住地における携帯電話カバー率（人口ベース）	99.9%	100%			
					国補助事業等を活用した整備の推進		
					デジタル政策課： ・ 携帯電話不感地の解消（国補助事業等を活用した整備の推進）		
(20)	遠隔教育の推進【再掲】	中山間地域の高校における遠隔授業等受講生徒の進路実現率	87%	100%			
					遠隔教育推進のロードマップの検討・策定 遠隔教育推進のロードマップの実現に向けた施策の実行 高等学校への遠隔授業等の実施（ロードマップに基づく更なる拡大） 中学校免許外教員支援		
					高等学校振興課： 令和7年度以降の遠隔教育推進に向けたロードマップの検討・策定 教育センター： 大学進学等の生徒のニーズに応じた遠隔授業の実施、遠隔補習の実施（大学進学対策、資格試験対策）、キャリア教育講演会の実施		

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(21) 生活用水の確保に向けた環境整備【再掲】	①生活用水施設整備地区数 ②生活用水施設デジタル技術導入地区数（累計）	①22地区 ②2地区	①44地区 (R6～9累計) ②16地区	生活用水施設要整備地区及びデジタル技術導入地区への支援			
(22) 生活用品を確保するための環境づくり【再掲】	①生活用品の確保ができる環境の維持 ②ドローンによる生活用品等の配送サービスやスマートロッカー等を活用した買い物サービス等の実用化（累計）	①維持できている ②0市町村	①維持できている ②10市町村	生活用品確保のための取り組みへの支援 モデル地域で実証 → 県全体へ横展開			
(25) オンライン診療による医療提供体制の確保【再掲】	無医地区・準無医地区内の住民に身近な場所におけるオンライン診療体制の整備率	2市町村 (13%)	15市町村 (100%)	オンライン診療の拡大に向けた医療機関への支援（中山間地域の医療機関を優先） 在宅療養推進課：オンライン診療の拡大に向けた医療機関への支援 ・オンライン診療専用機器・ソフトウェア整備への支援 ・デジタルヘルスコーディネーター（医師等）を配置し、医療機関の医療DX（オンライン診療の導入等）推進を支援			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のもので、
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(52) 周遊促進・滞在延長の 取り組みのさらなる強 化【再掲】	1 旅行当たりの県内立寄件数	1.7件	2.2件	観光客動向データの分析に基づく実証事業の実施・検証			
				広域での周遊・滞在施策の実施			
				地域観光課： ・観光客動向データの分析、取組内容の検討 ・周遊につながる実証事業の実施（宿泊施設等でのランチパンフレット配布、HP等での体験プログラム割引クーポン発行など）			
				地域が連携した取組の検討			
				地域での周遊・滞在施策の実施			
				地域観光課： ・地域住民、事業者、市町村等による企画づくり（ターゲット、周遊ルート、受入体制等の検討） ・モニターツアーの実施など販売に向けた準備 ・タクシープラン販売、スタンプラリー実施などの取組の開始			
(43) 伝統的な祭り・民俗芸 能のデジタルアーカイ ブ化【再掲】	伝統的な祭り行事や民俗芸能の デジタルアーカイブされた件数	-	44件	既存の映像資料、データ等の有無の把握			
				各保存会による補助申請・記録作成			
				県ホームページ等への掲載、アーカイブ化			
				歴史文化財課： ・市町村への補助金事業説明、ニーズ調査、予算ヒアリング、申請受付・交付 ・公開情報の取りまとめ、ホームページ等での公開			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(45) 農業のデジタル化による生産性の向上【再掲】	IoTクラウドSAWACHI利用農家数	740	3,530	IoTクラウド利便性の向上にかかる改修			
				クラウド利用農家の拡大、説明会の開催、既登録者へのサポート強化			
				データ分析技術の向上による支援体制強化			
				データ駆動型農業の実践による成功事例の横展開			
				雨よけ・露地栽培での生産性の高い技術の開発と実証			
				雨よけ・露地栽培での生産性の高い技術の普及			
				農業イノベーション推進課： <ul style="list-style-type: none"> ・IoTクラウドのさらなる利便性の向上と利用農家の拡大 ・SAWACHI未利用者への説明会の開催、既登録者へのサポートの強化 ・データ分析技術の向上による、農家に寄り添った支援体制の強化 ・中山間地域の雨よけ・露地栽培への環境制御技術導入によるデータ駆動型農業の推 			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(46) 森林・林業分野におけるデジタル化の推進 【再掲】	森林クラウド利用事業体数	—	75事業体				
				森づくり推進課： ・業務効率化を目指した操作研修会の開催 ・ヘルプデスクやサポートサイトによる追加する機能に係る利用者への支援 ・ユーザーの意見を参考としたシステムの機能強化の検討			

主要なアクションプランの一覧

内容は現時点のものです。
今後ご意見等を踏まえて内容の修正
を行う場合がございます。

項目	KPI / 進捗管理指標			工程表			
	指標	現状値 (R4年度)	目標値 (R9年度)	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度	2027 (R9) 年度
(48) デジタル技術を活用した効率的な漁業生産体制への転換（高知マリンイノベーションの推進）【再掲】	NABRAS利用漁業者数 (年間)	不明	711人	NABRAS			
				NABRASの運用、システム改修、普及啓発活動			
				操業効率化支援ツール			
				利益シミュレーションツールの普及・高度化の検討			操業効率化支援ツールの開発・検討
				漁獲予測モデルの開発の検討			
				メジカ漁場予測システム			
				システムの基本設計	システムの構築	予測情報の発信	
				二枚潮及び急潮の発生予測			
				予測手法の精度向上、開発			
				赤潮発生予測			
				機械学習を活用した予測手法の高度化、未解明の事象に対する予測手法の確立			
				産地市場のスマート化			
				スマート市場のモデルケースを構築		スマート市場の普及	
				水産政策課： <ul style="list-style-type: none"> ・操業効率化支援ツール：利益シミュレーションツールの普及・高度化及び漁獲予測モデルの開発の検討 ・産地市場のスマート化：土佐清水市でのモデルケース構築、他地域への横展開 水産業振興課： <ul style="list-style-type: none"> ・NABRAS：機能向上のためのシステム開発、利用漁業者増加のための普及啓発活動の実施 ・メジカ漁場予測システム：システムの構築及びNABRASを活用した予測情報の発信 ・二枚潮及び急潮の発生予測：予測手法の精度向上及び開発 ・赤潮発生予測：浦ノ内湾における機械学習を活用した予測手法の高度化、野見湾、宿毛湾における予測技術の開発、餌止め効果の検証と普及 			

IV ビジヨンの推進

1 連携・協働によるビジョンの推進

中山間地域の再興に向けては、市町村はもとより、地域の皆さん、地域の事業者の皆さんと県が、目指す姿や目標を共有し、一体となって取り組んでいくことが何よりも重要と考えています。

そのため、ビジョンの策定にあたっては、市町村長、JAなど関係団体、県内66箇所全ての集落活動センター、地域で活動されるグループや組織など、合わせて142団体546人の皆さんから、地域の実情や課題、県へのご要望などについてお伺いし、ビジョンに反映したところです。

ビジョンの実行にあたっては、引き続き、多くの方のお声をお聞きし施策のバージョンアップを図りながら、官民協働、市町村との連携協調のもと、全力で取り組みます。

【官民協働】

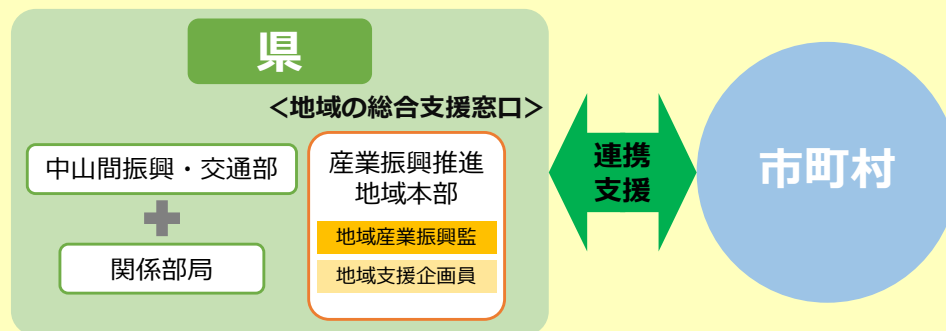
○県民の皆さんとの対話を通じて、ビジョンの取り組みへの「共感」を得ながら、皆さんと共に、目指す将来像の実現に向けて確実に「前進」していく。

【市町村との連携協調】

○官民協働による取り組みを進めていくため、**県と市町村が中山間地域の現状や課題、ビジョンに掲げる目指す姿や目標を共有し、ベクトルを合わせ、相乗効果を発揮しながら取り組んでいく。**

【県の役割】

○県は、官民協働、市町村との連携協調による取り組みを進めていくため、**市町村に対して必要な支援を行うとともに、中山間地域の住民や事業者、関係団体等の自主的かつ主体的な取り組みを市町村と連携して支援する。**また、中山間地域の実情やニーズの把握に努め、施策のバージョンアップを図っていく。



2 ビジョンの推進体制

知事をトップに関係部局で構成する庁内組織「**中山間総合対策本部**」及び、市町村や地域団体の代表者、学識経験者等で構成する「**中山間地域再興ビジョン推進委員会（仮称）**」において、PDCA サイクルにより取組状況を点検・検証し、必要な対策の追加や見直しを行い、毎年度、ビジョンの改定を行う。

中山間地域再興ビジョン推進委員会

【役割】 ビジョンの進捗状況の検証・評価、修正・追加にかかる検討

【メンバー】 市町村や地域団体の代表者、学識経験者 など

中山間総合対策本部

【役割】 ビジョンの進捗管理、課題事項の検討・調整 など

【メンバー】 知事、副知事、関係部副部長、地域産業振興監

【参考】10年後数値目標に係る指標一覧

	34歳以下人口 (R4)	出生数 (R4)	20~34歳の年齢層における女性の割合 (R2)	婚姻件数 (R3)
	R4推計人口	R4人口動態統計	R2国勢調査	R3人口動態統計
高知県	178,937	3,721	49.1%	2,332
高知市	94,157	2,006	51.4%	1,268
高知市 (うち土佐山・鏡) ※	565	12	-	8
高知市以外	84,780	1,715	46.5%	1,064
室戸市	1,605	38	41.4%	35
安芸市	3,309	69	47.5%	44
南国市	14,179	289	49.3%	174
土佐市	6,928	166	47.8%	85
須崎市	4,783	84	42.6%	63
宿毛市	3,893	83	47.8%	54
土佐清水市	1,753	22	43.5%	30
四万十市	7,674	175	49.4%	92
香南市	9,635	211	45.7%	104
香美市	7,597	115	41.3%	75
東洋町	327	7	38.6%	7
奈半利町	587	11	45.8%	8
田野町	525	10	46.5%	10
安田町	371	2	46.7%	7
北川村	254	5	42.0%	5
馬路村	174	1	46.8%	2
芸西村	900	17	47.8%	8
本山町	614	10	44.3%	6
大豊町	385	8	43.9%	6
土佐町	697	17	48.4%	8
大川村	96	1	43.5%	0
いの町	4,625	98	49.2%	50
仁淀川町	668	19	46.8%	9
中土佐町	927	17	43.0%	13
佐川町	2,767	41	50.5%	38
越知町	941	22	50.2%	9
禰原町	664	10	45.3%	9
日高村	1,012	19	47.3%	19
津野町	1,031	24	44.5%	17
四万十町	3,052	70	47.2%	35
大月町	666	9	42.2%	10
三原村	258	4	45.5%	3
黒潮町	1,883	41	39.1%	29

※推計値(参考: R2国勢調査)

県外からの年間移住者数 (県移住促進課調べ)

	R4年度	
	世帯数	移住者数
高知県	1,185	1,730

地元高校進学率 (県高等学校振興課調べ)

	R5年度入学
高知県	31.3%

県内就職率 (県商工政策課等調べ)

	R4.3月卒
高校生	71.7%
専門学校生	71.5%
県内大学生	34.1%
県外大学生	19.6%

【参考】10年後数値目標に係る指標一覧

R3高知県集落实態調査 (県中山間地域対策課調べ)

問 生活用品の購入に関して困っていることはありますか。

	件数	割合
ある	219	9.2%
ない	1,860	78.5%
無回答	289	12.2%
計	2,368	100.0%

問 移動手段で困っていることはありますか。

	件数	割合
ある	269	11.4%
ない	1,588	67.1%
無回答	511	21.6%
計	2,368	100.0%

問 今、集落の住民が、日常生活の中で不便に感じていることは何ですか。(3つまで)

	件数	割合
移動手段の確保	688	47.4%
病院、診療所がない、または遠い	478	32.9%
食料等の生活用品の確保	463	31.9%
集落内を通る道路の舗装、街灯、ミラー、ガードレール等の整備	363	25.0%
水の確保や供給施設の維持管理	252	17.4%

※回答率上位5項目のみ n=1,451

集落活動センターの開設数

(県中山間地域対策課調べ)

	R5.6月末
高知県	66
高知市	3
室戸市	2
安芸市	1
南国市	1
土佐市	-
須崎市	2
宿毛市	2
土佐清水市	1
四万十市	1
香南市	2
香美市	2
東洋町	1
奈半利町	1
田野町※	1
安田町※	3
北川村	-
馬路村	1
芸西村	1
本山町	2
大豊町	5
土佐町	4
大川村	1
いの町	2
仁淀川町	2
中土佐町	2
佐川町	4
越知町	1
橋原町	6
日高村	1
津野町	3
四万十町	3
大月町	1
三原村	1
黒潮町	4

※ 町をまたがるセンターを含む

無形民俗文化財(国、県、市町村指定)の数

(県歴史文化財課調べ)

	R4	
	総数	うち活動中
国	10	10
高知県	34	19
高知市	14	13
高知市 (うち土佐山・鏡)	7	6
高知市以外	115	60

在宅介護サービスの提供状況 (県長寿社会課調べ)

	R4 利用者数		
	計画値※2	実績値※3	対計画比
高知県	873,060	836,495	95.8%
高知市	413,352	393,567	95.2%
高知市 (うち土佐山・鏡) ※1	2,480	2,361	95.2%
高知市以外	459,708	442,928	96.3%

※1 推計値(参考: R2国勢調査)

※2 介護保険事業計画にかかる保険者からの報告値

※3 厚生労働省「介護保険事業状況報告」(R4.3月~R5.2月サービス分)

【参考】10年後数値目標に係る指標一覧

	就業人口 (15~64歳) (R2)	女性就業人口 (20~34歳) (R2)	開設事業所数 (R2)
	R2国勢調査	R2国勢調査	R3経済センサス
高知県	247,419	26,009	628
高知市	118,540	13,744	366
高知市 (うち土佐山・鏡)※	712	83	-
高知市以外	128,879	12,265	262
室戸市	3,479	260	16
安芸市	5,826	528	12
南国市	17,585	2,064	33
土佐市	8,946	915	8
須崎市	7,194	645	13
宿毛市	6,445	513	7
土佐清水市	3,800	254	6
四万十市	11,541	1,130	43
香南市	12,353	1,277	15
香美市	9,155	962	15
東洋町	692	44	2
奈半利町	1,000	88	3
田野町	937	95	1
安田町	864	64	1
北川村	415	34	-
馬路村	328	34	2
芸西村	1,472	160	3
本山町	1,138	101	2
大豊町	945	64	2
土佐町	1,317	117	9
大川村	150	19	-
いの町	7,805	724	13
仁淀川町	1,397	116	6
中土佐町	1,993	143	2
佐川町	4,405	420	12
越知町	1,805	179	3
橋原町	1,129	108	6
日高村	1,717	161	5
津野町	1,915	135	6
四万十町	5,598	515	9
大月町	1,436	97	1
三原村	511	46	-
黒潮町	3,586	253	6


















※推計値（参考：R2国勢調査）

ブロードバンド整備率（県デジタル政策課調べ）

	R4末
高知県	99.53%
高知市	99.97%
高知市 (うち土佐山・鏡)※	95.47%
高知市以外	99.13%
室戸市	100.00%
安芸市	94.76%
南国市	100.00%
土佐市	100.00%
須崎市	100.00%
宿毛市	98.57%
土佐清水市	97.01%
四万十市	100.00%
香南市	100.00%
香美市	100.00%
東洋町	100.00%
奈半利町	100.00%
田野町	100.00%
安田町	100.00%
北川村	100.00%
馬路村	100.00%
芸西村	100.00%
本山町	100.00%
大豊町	100.00%
土佐町	100.00%
大川村	16.92%
いの町	99.76%
仁淀川町	79.10%
中土佐町	100.00%
佐川町	100.00%
越知町	100.00%
橋原町	100.00%
日高村	100.00%
津野町	100.00%
四万十町	100.00%
大月町	100.00%
三原村	100.00%
黒潮町	100.00%

※推計値（参考：R2国勢調査）

【参考】高知県中山間地域再興ビジョンとSDGsの対応表

SDGsの17のゴール		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基礎をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう
																		
【柱1】 若者を増やす	1 若者の定着・増加と人づくり	●	●	●	●	●			●	●	●	●			●	●		●
【柱2】 くらしを支える	2 水・買い物、移動	●	●	●			●		●	●	●	●		●		●		●
	3 安全・安心の確保	●	●	●	●				●		●	●	●				●	●
【柱3】 活力を生む	4 集落の活性化			●					●			●			●	●		●
	5 地域の伝統的な祭りや民俗芸能の維持・継承・活用											●			●	●	●	●
【柱4】 しごとを生み出す	7 基幹産業の振興と地域の資源を生かした付加価値の高い産業の創出	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
	8 起業等による仕事の創出				●	●			●	●	●	●	●					●
横串	8 デジタル技術の活用		●	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●		●